令和６年度

主要な施策の成果を説明する書類

（地方自治法第２３３条第５項に基づく書類）

１　主要な施策の成果について　１ページ

２　主要事業等の決算概要一覧　１７ページ

１　主要な施策の成果について

令和６年度渋川市一般会計歳入歳出決算に先立ちまして、主要な施策の成果について、各特別会計及び企業会計を含め、その概要を申し上げます。

国においては、令和６年度の経済は、緩やかな回復を続けている中、長きにわたったコストカット型経済から脱却し、「賃上げと投資が牽引する成長型経済」に移行できるかどうかの分岐点にあるとしています。

このような中、本市の経済動向の目安となる市税は、定額減税の影響などにより、前年度比約１億４，５４８万円の減額となりましたが、経済活動の正常化による市内企業の好業績を受け、法人市民税は増額となり、個人市民税においても、給与所得は上昇傾向となっています。

しかしながら、企業の設備投資は鈍化するなど、市内経済には一部足踏みの状況も見受けられます。

さて、本市の令和６年度一般会計歳入歳出決算の状況は、歳入総額が４１１億２，８５４万８，３２０円、歳出総額が３８７億４，７５７万４，６６６円で、形式収支は２３億８，０９７万３，６５４円でした。

形式収支から令和７年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支は、１９億２，７９３万６，６３７円で、このうち地方自治法第２３３条の２の規定により、財政調整基金へ１３億円を積み立てました。

実質収支から前年度の実質収支を控除した単年度収支は７，７９７万３，４０２円のマイナス、また、実質単年度収支は１７億５，７３８万２，８２５円のマイナスとなりました。これは、財政調整基金の取崩額

が大きかったことによるものです。

主要な財政指標を見ると、財政構造の弾力性を示す経常収支比率は、９７．４パーセントで、物価高騰に伴う物件費の増加や、人件費の増加などの影響により、前年度の９５．３パーセントから２．１ポイント増加しました。

公債費負担比率は１２．３パーセントで、前年度の１２．６パーセントから０．３ポイント減少しました。

健全化判断比率に関しては、実質赤字比率、連結実質赤字比率ともに実質赤字はなく、今年度も当該比率に該当はありませんでした。また、将来負担比率についても、市債残高の減少等により、将来負担額を充当可能財源等が上回ったため、該当しませんでした。実質公債費比率は、４．９パーセントで、いずれの指標についても、前年度に引き続き早期健全化基準には該当しませんでした。

いずれの指標もおおむね適正な範囲内で推移していますが、物価高騰下の厳しい経済状況の中、引き続き健全な財政運営に努めてまいります。

さて、令和６年度においては、

『新未来創造・育都実現予算』を基本方針とし、

１　誰もが自分らしく輝ける共生社会の実現

２　健康で快適な市民の暮らしを実現

３　産業振興や情報発信で人を呼び込むまちを実現

４　効率的な行財政運営で持続可能な市民サービスを実現

の４本の柱を立てて施策を推進してまいりました。

以下、実施した施策の成果等の概要について、ご説明申し上げます。

１の**誰もが自分らしく輝ける共生社会の実現**であります。

・女性活躍や男女共同参画の推進としましては、

次期男女共同参画計画の策定に向けて、市民の意識や事業所における実態等に関する調査を実施しました。また、令和６年４月に施行した「渋川市男女共同参画及び多様性を尊重する社会を推進する条例」の理念に基づき、女性の健康や性の多様性に関するセミナーを開催し、誰もが自分らしく活躍できる社会の実現に取り組みました。

子どもが幸せを感じながら成長し、地域全体で子育ての喜びを実感できるまちづくりを目指して、「渋川市こども計画」を策定しました。

保護者の就労要件を問わず、保育の希望に柔軟に対応する「こども誰でも通園制度」の創設を見据え、令和６年７月から渋川幼稚園において試行的事業を開始しました。

ひとり親家庭の経済的自立のため、就業に向けた資格取得等への補助を行うほか、専任の「母子・父子自立支援員」を配置し、自立を支援しました。

・住む人も訪れる人も誰もが安心できる社会の実現としましては、

「渋川市インターネット上の誹謗中傷等の防止及び被害者支援に関する条例」に基づき、弁護士による無料法律相談や、インターネットリテラシーの向上に向けた講演会などを実施しました。

「渋川市犯罪被害者等支援条例」に基づき、被害の早期回復、軽減、

権利利益の保護を図るため、犯罪被害者等に対する支援を行いました。

市内宿泊施設を対象に「心のバリアフリー認定制度」の認定施設の拡充に向けてセミナーを開催し、年齢や障害の有無にかかわらず、誰もが安心して訪れることのできる観光地づくりを推進しました。

令和６年１０月から、地域おこし協力隊として、台湾出身の隊員１名を委嘱し、訪日外国人旅行者に向けた観光情報の発信を強化しました。

・市民の安心・安全を守る取組としましては、

空き家の適正管理と利活用を推進するため、空き家相談会や空き家セミナーを開催しました。また、空き家バンクを活用し、市内の空き家の売買や賃貸のマッチングを図りました。

生活道路に関する自治会等からの要望に適時に対応し、災害時においても安全な道路環境の整備を行いました。

誰もが安心して、安全に通行できるよう、街路灯や反射鏡、区画線などの交通安全施設の整備を行いました。

・子どもたちの成長を見守り誰もが輝けるまちづくりとしましては、

ひきこもり状態にある人に対して居場所を提供するとともに、そこでの活動を通じて社会とのつながりをつくり、その人らしく生活ができるよう支援しました。

軽中度の聴覚障害を有する児童の健全な発達を支援するため、補聴器

の購入や修理に要する費用の一部を助成しました。

こども家庭センターを開設し、妊娠中や子育ての様々な不安や悩みを抱える相談者に寄り添い、子育て期間中における切れ目のない支援を行いました。

発達に心配のある子どもを持つ養育者からの相談にタイムリーに対応できるよう、相談員の体制を拡充しました。

不登校児童生徒にきめ細かい対応を行うため、ウォームアップティーチャーを配置しました。また、学校へ登校できてもクラスには入れない児童生徒の居場所を確保するため、専任の教職員を配置した校内教育支援センターを、小中学校に１校ずつ設置しました。

２の**健康で快適な市民の暮らしを実現**であります。

・子育て・教育環境の充実としましては、

子育て世代の経済的な負担を軽減するため、小中学校の学校給食費の完全無料化と保育料の完全無償化、子ども医療費の無料化を継続して実施しました。

子どもの自己肯定感を高め、良好な親子関係を構築することを目的として、「ほめて育てるコミュニケーション・トレーニング講座」を開催しました。

子どもの進学を応援するため、高校３年生や中学３年生を持つひとり親家庭等の保護者を対象に、受験料や模擬試験の費用を支援しました。

子どもたちが受験や就職活動に万全な体調で臨めるよう、インフルエンザワクチン及び新型コロナウイルスワクチン接種費用の一部助成を実施しました。

子どもにとってより良い教育環境を実現し、持続可能なものとしていくため、小中学校の適正規模及び適正配置について検討を進めました。

学校と地域が連携し、子どもの教育活動の推進や地域の活性化を進めるため、学校運営協議会委員や地域学校協働活動推進員を配置しました。

・健康寿命延伸に向けた取組としましては、

地域のラジオ体操会とラジオ体操講習会を開催し、市民が誰でも気軽に取り組むことのできるラジオ体操の普及を推進しました。

早期にがんを発見し治療することを目的に、国が推奨する各種がん検診のほか、前立腺がん検診を継続して実施しました。また、胃部エックス線検査の初回年度となる４０歳の人の自己負担金を無料とし、受診率の向上に努めました。

定期予防接種では、高齢者等への新型コロナウイルスワクチン接種を実施しました。また、任意予防接種では、帯状疱疹ワクチンや、男性のＨＰＶワクチン接種費用への助成を実施しました。

・暮らす人に優しいまちづくりとしましては、

手話通訳者及び要約筆記者の派遣を行ったほか、各種手話教室及び手

話奉仕員養成講座を開催しました。また、窓口において、タブレットを介した遠隔手話通訳サービスを行いました。

高齢者のコミュニケーションの手段を確保するとともに、要介護状態や引きこもりとなることを予防するため、補聴器の購入費用の一部を助成しました。

高齢者の移動支援のためのタクシーの利用料金の一部助成を継続するとともに、更なる利便性の向上のため、交通系ＩＣカードを活用した高齢者割引「らくらく交通サービス」を新たに導入しました。

・住み続けることに幸せを感じられるまちづくりとしましては、

若者の定住を促進するため、都内などにある大学等に市内から列車を利用して通学する学生に対し、通学定期券の購入費用の一部を助成しました。

婚姻やパートナーシップ宣誓を契機として市内の新居で新生活を開始した若者世帯の経済的負担を軽減し、将来的な定住につなげるため、助成金を交付しました。

渋Ｐａｙ１％応援金を活用して図書や物品等を購入し、子どもたちの学習環境の充実を図りました。

３の**産業振興や情報発信で人を呼び込むまちを実現**であります。

・地域ブランドの発信としましては、

有料広告やインフルエンサーを活用し、効果的・効率的な情報発信を

行いました。また、多くの人に市の魅力を知ってもらい、交流人口を拡大するため、企画提案型による動画制作を行いました。

令和６年３月にリニューアルオープンした渋川市美術館では、「つながり　ひろがる　あおぞら美術館」というコンセプトのもと、芸術文化活動の拠点として、開館記念展やワークショップなどを開催しました。

・ＪＲ渋川駅を核としたにぎわいの創出としましては、

渋川駅前の活性化や魅力の向上を目的として、駅前広場でイベントを実施し、その効果を検証する取組に対して支援を行いました。

渋川駅前を含め、市内各地で様々なイベントを企画・運営することにより、更なるまちのにぎわい創出につなげるため、「渋川まちづくりプロモーター」として地域おこし協力隊員の募集を行いました。

商店街の活性化と魅力あるまちづくりを図るため、商店街においてイベントを実施する団体に対して経費の一部を助成しました。

・観光資源を活用した観光プロモーションの推進としましては、

本市が舞台として描かれているアニメを活用し、原画展やデジタルスタンプラリーを実施しました。また、伊香保温泉の石段における「温泉と芸妓文化の灯り」をテーマとした夜の周遊促進イベントに対し補助を行いました。

本市の地場産業である創作こけしの魅力や芸術性を広く発信するため、３０回目となる「全国創作こけし美術展ｉｎ渋川」を開催しました。

・魅力ある産業創出に向けた掘り起こしとしましては、

本社機能の移転などにより本市に進出を図る事業者のほか、市内に工場の新設や増設をした事業者に対する支援を行いました。

広く産業を誘致するため、産業活用資源の掘り起こしや、誘致に向けた支援策などの検討を進めました。

創業へのチャレンジを支援し、産業の振興及び地域の活性化を図るため、市内で新たに創業する者に対して、店舗改装費用や備品購入費等の一部を助成しました。

高齢化が進み、職人の後継者育成が課題となっている創作こけし産業を支援するため、地域おこし協力隊員の募集を行いました。

野菜づくりを通じて農業への関心を高めるため、野菜づくりの未経験者や初心者が気軽に体験できる体験農園を開設しました。

・選んでもらえるまちの実現としましては、

住宅を取得し、市外から転入する人に対し、助成金を交付しました。

保育人材確保対策を強化し、保育環境を充実するため、新たに保育人材バンクの開設や保育支援者の配置支援等を行いました。

中小企業が抱える人手不足などの課題解決のため、市内の中小企業に正規雇用された新規学卒者に対して、奨励金として渋Ｐａｙポイントの

付与を行いました。

４の**効率的な行財政運営で持続可能な市民サービスを実現**であります。

・未来戦略の推進としましては、

人口減少社会においても、将来にわたって活力ある地域であり続けるため、「しぶかわ未来共創プラン」を策定しました。また、本市の課題解決と魅力の向上を目的として、共生社会の実現や子育て環境の充実などをテーマとした、まちづくりに関する講演会等の開催を支援しました。

・コンパクトシティの推進としましては、

人口減少に対応した集約型の都市構造への緩やかな転換を図るため、渋川市立地適正化計画で定める居住誘導区域に住宅を取得する市民に対し、取得費用の一部を助成しました。

ＪＲ渋川駅前広場の利便性を向上し、よりよい景観形成を図るため、地下道シェルターの改修工事を実施するとともに、令和７年度の完成に向けてメインシェルターの設置工事に着手しました。

ＪＲ八木原駅周辺の利便性及び安全性の向上を図るため、自由通路や東西駅前広場の整備の詳細設計を実施しました。

・ＤＸの推進としましては、

市公式ＬＩＮＥを活用して、公立教育・保育施設の欠席連絡をオンライン化し、保護者の利便性向上や職員の負担軽減を図りました。

スマートフォンの体験教室や相談会を実施し、スマートフォンに不慣

れな市民を支援しました。

建築確認申請台帳をデータベース化するとともに、建築確認の電子申請受付を開始し、業務の効率化と申請者の利便性の向上を図りました。

公共交通の利便性向上を図るため、公共交通の経路検索サービスと予約サービスを一体的に提供するＧｕｎＭａａＳに参画しました。

・ＳＤＧｓのゴールを目指すまちづくりとしましては、

食品ロス削減のため、フードドライブの実施に必要な機材の貸出しや、食品ロス削減への取組に関するコンテストなどを実施しました。

令和６年４月から、プラスチックごみの分別収集を開始しました。また、プラスチックごみの分別が定着するよう、出前講座を実施するとともに、集積場所の整備費用の一部を助成しました。

脱炭素社会実現に向け、住まいの省エネルギー化を促すため、住宅のエコリフォーム費用の一部を助成しました。

・持続可能な地域づくりの支援としましては、

広報しぶかわの発行回数を月１回にするとともに、自治会では実施が困難な市道の除草作業を支援し、自治会の負担軽減を図りました。また、自治会からの問合せ等に対するワンストップ窓口を構築しました。

・市債残高の圧縮と財政調整基金の確保としましては、

市債は、新規発行額が償還額を上回らないようにするとともに、財政

調整基金は、積立てと取崩しのバランスを考慮し一定額を確保できるよう、健全な財政運営に努めました。

・政策実現に向けた推進体制の強化としましては、

新規事業や懸案事項などを効果的に進めるため、スタートアップミーティングを実施するとともに、市政に係る重要事項を部局横断的に調整し、戦略的な視点で新たな施策の検討や立案を行うため、政策戦略会議を実施しました。

これらの基本方針に基づく施策に加え、

・物価高騰対策への取組としましては、

長引く物価高騰の影響を軽減し、市内経済の循環を図るため、電子地域通貨「渋Ｐａｙ」での支払いに対して、ポイントを還元するキャンペーンを実施しました。

令和６年６月検針分から１１月検針分までの６か月間、水道基本料金の半額減免を実施しました。

国の物価高騰対策に基づき、住民税非課税世帯などに給付金を給付しました。

次に特別会計及び企業会計の令和６年度決算の概要について申し上げます。

国民健康保険特別会計（事業勘定）では、

資格管理、保険給付、国民健康保険税の徴収など適正な事務の執行とともに、群馬県と連携した健全な財政運営に努めました。

１８歳までの子どもに係る国民健康保険税の均等割額相当額を支援金として支給することで、子育て世帯の経済的負担軽減を図りました。

また、データヘルス計画等に基づき、特定健康診査や特定保健指導、生活習慣病の予防などに積極的に取り組み、健康寿命の延伸と医療費の適正化に努めました。

国民健康保険特別会計（診療施設勘定）では、

休止している国保あかぎ診療所の、今後の活用方法について検討を進めました。

後期高齢者医療特別会計では、

群馬県後期高齢者医療広域連合と連携し、保険料の徴収、人間ドック検診費の助成、資格異動や各種申請の受付など適正な事務の執行に努めました。

介護保険特別会計では、

医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けられるよう、関係機関と連携して支援体制を整えるとともに、在宅医療の必要性について更なる周知を図るため、住民向け公開講座や多職種連携によるイベントを実施しました。

また、タブレットやウェブサービスなどのＩＣＴを活用し、認知機能の維持・向上プログラムを主とした教室を実施し、フレイル予防を推進しました。

農産物直売事業特別会計では、

指定管理者による効率的な管理運営により、農産物などの地域産品を

販売し、地域経済の活性化や利用者へのサービス向上に努めました。

伊香保温泉観光施設事業特別会計では、

伊香保ロープウェイ、石段の湯及び伊香保地区市営駐車場について、適切な観光施設の運営と誘客促進に努めました。

小野上温泉事業特別会計では、

指定管理者制度を活用した効率的な施設管理を行うとともに、安心、安全かつ快適な施設環境を提供するため、適切な維持管理を行いました。

交流促進センター事業特別会計では、

渋川市交流促進センターと渋川市小野上農林漁業体験施設を無償譲渡するための公募を行いました。

水道事業会計では、

安定した事業運営を維持するため、令和６年４月に水道料金改定を実施しました。

また、管路や施設の整備・更新を計画的に実施し、市民生活のライフラインの一層の強化に努めました。

下水道事業等会計では、

管渠の新規整備や汚水処理施設の更新、水洗化の推進を図りました。

また、事業経営の健全化のための下水道使用料改定について、令和７年４月からの実施に向けて条例を改正するなどの準備を進めました。

以上、令和６年度決算の概要を申し述べました。

国の月例経済報告による現状の基調判断では、景気は、緩やかに回復しており、先行きについても、雇用や所得環境の改善や各種政策の効果により緩やかな回復が続くことが期待されるとしています。ただし、米国の通商政策の影響による景気の下振れリスクが高まっていることに加え、物価上昇の継続や、金融資本市場の変動等の影響に一層注意する必要があるとしています。

原油価格や物価の高騰による影響が続く中で、本市においても、大変厳しい財政運営が続くことが見込まれます。

今後も、歳入を含め全ての事業を見直し、限りある予算で効果的な施策が実施できるように努め、将来にわたって持続可能な地域づくりを推進してまいります。

議員各位の一層のご支援、ご指導を賜りますようお願いいたします。

令和７年９月

渋川市長　星　名　建　市

2 主要事業等の決算概要一覧

※ 総合計画欄は、第2次渋川市総合計画における下記の6大分野の該当する番号を記載してあります。
1 安全・安心に暮らし続けられるまち 2 健やかに育み支え合うまち 3 魅力と活力があふれるまち
4 自然と調和した快適なまち 5 豊かな心と文化を育むまち 6 協働による持続可能なまち

※ 主管課は、令和6年度のものを記載してあります。令和6年度に主管課が変更となった事業については、括弧内に令和7年度の主管課を記載しています。

（1）一般会計

（単位：円）

款	項	主管課	事業名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	広報室	地域の魅力総合発信事業	4,168,000	2,989,017	1,178,983	・ 日本のまんなか　しぶかわ応援大使を委嘱 委嘱人数　13人、活用件数　11件 ・ ＪＲ高崎線の車内アナウンスで日本のまんなか　しぶかわ応援大使2人による本市のＰＲ音声を放送 ・ 渋川伊香保温泉フィルムコミッションの活動を推進 撮影件数　43件、エキストラ登録者数　361人 ・ 市内高校生写真展を実施 参加校　4校、展示作品数　28点 ・ ＳＮＳ上で発信力を持つインフルエンサーが市の魅力を発信する際に要した費用を補助　5件	6
			広報しぶかわ発行事業	16,560,000	14,816,767	1,743,233	・ 令和6年度から、発行頻度を月1回に変更し、広報しぶかわを発行 ・ 広報しぶかわのタイトルロゴを募集し、市民投票により決定、令和7年4月号から使用 応募件数　375件、投票数　3,261票 ・ 編集作業の効率化のため、パソコンを1台購入、編集用ソフトウェアライセンスを追加（計3台で運用）	6
			渋川市ＰＲ動画情報発信事業	6,175,000	3,108,624	3,066,376	・ 公募型プロポーザル方式により、短編ドラマ形式の市のＰＲ動画『渋川・伊香保物語』を5本制作（日本語、英語及び中国語（簡体・繁体）の4言語に対応） ・ 自作動画等をＹｏｕＴｕｂｅで公開　計40本 ※ 不用額は次年度繰越額3,025,000円を含む	6
			ふるさと渋川応援推進事業	680,607,000	663,138,793	17,468,207	・ 本市のまちづくり等を応援するふるさと応援寄附金の促進を図るとともに、市内特産品等をＰＲ ・ 寄附金額の増加及び事務の効率化を図るため、ふるさと納税ポータルサイトの管理、返礼品開発及びプロモーション業務を委託するとともに、ふるさと納税やワンストップ特例申請等の管理システムを使用 ・ 令和6年度寄附実績　12,043件、442,101千円	6

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	政策戦略課	未来戦略推進事業	4,483,000	3,750,146	732,854	・「しぶかわ未来共創プラン（第3期総合戦略）」（計画期間　令和7～11年度）を策定 ・しぶかわ未来共創プラン策定のため、市民ワークショップを実施　4回 ・地方創生を推進するため、まち・ひと・しごと創生検討会議を開催　3回 ・まちづくりに資する講演会等の開催を支援するため、補助金を交付　9件、3,148,255円	6
			渋川駅前広場利活用モデル創出事業	5,703,000	3,535,853	2,167,147	・渋川駅前広場を活用し、にぎわいの創出や地域の活性化を図るイベントに対し、補助金を交付　3件、552,545円 ・渋川駅前広場で開催するイベントに活用するためのテント、テーブル等の物品を購入するとともに、物品収納用倉庫を設置	6
			まちづくり事業	70,403,000	64,372,600	6,030,400	・（公財）渋川市まちづくり財団が実施するまちづくり事業に対し、補助金を交付（小野池あじさい公園あじさいまつり、ＴＧＲラリーチャレンジラリーパーク、しぶかわイルミネーション、しぶかわスポーツクラブの運営等） ・まちづくりに取り組む地域おこし協力隊の募集を委託	6
			地域振興基金	370,020,000	370,017,935	2,065	・地域振興を図る事業の財源として、3億6,500万円及び利子を積立て 令和6年度末基金残高　3,680,712,175円	6
			共生社会推進事業	1,818,000	1,745,889	72,111	・心のバリアフリーセミナーを実施　小学校5校、中学校6校、共同宣言団体等5回、職員1回 ・共生社会推進に係る啓発物（パンフレット、クリアファイル、フラッグ）を作成	6
			男女共同参画社会実現事業	3,620,000	2,471,755	1,148,245	・男女共同参画審議会を開催　2回 ・第3次男女共同参画計画の策定に当たり、市民意識調査及び事業所調査を実施 対象　18歳以上の市民2,000人、市内事業者200社 回収率　38.2%、35.0% ・高校生及び大学生と連携し、「ユース世代のためのリプロダクティブ・ヘルス／ライツ」に関する啓発チラシを作成 ・性の多様性理解のためのリーフレットを作成するとともに、セミナーを開催 ・ジェンダー平等に向けた女性の健康支援セミナーを開催	6

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	総務課	顧問弁護士等設置事業	2,322,000	2,322,000	0	・ 本市の行政運営における法律的な判断を必要とする事案等の相談に応じてもらうため、顧問弁護士を設置　相談件数　5件 ・ 新たにリーガルチェックアドバイザー（弁護士）を設置　相談件数　115件	6
		財産活用課	公有資産経営事業	56,850,000	44,561,041	12,288,959	・ 普通財産の維持管理 ・ 旧子育て支援センター建物の解体　ほか ※ 不用額は、次年度繰越額2,342,000円を含む	6
		危機管理室	高齢者運転免許証返納支援事業	737,000	736,500	500	・ 運転免許証を自主返納した65歳以上の高齢者にタクシー券等5千円相当を交付 タクシー券　175人、バス回数券　8人 ・ らくらく交通サービス（ＭａａＳ）でのバス・タクシー割引に移行のため、令和6年9月30日でタクシー券等の新規発行終了	2
			インターネット上の誹謗中傷等の被害者支援事業	514,000	363,830	150,170	・ インターネット上誹謗中傷等対策・リテラシー研修会を実施　参加者　114名 ・ インターネット上の誹謗中傷等対策支援として弁護士による無料相談を実施　12回	1
			犯罪被害者等支援事業	1,000,000	333,000	667,000	・ 犯罪被害者等が受けた被害の早期回復又は軽減及び犯罪被害者等の権利利益の保護を図るための支援を実施 支援金　1名、精神的負担軽減事業　1名	6
			防犯灯設置及び維持管理事業	31,275,000	31,178,505	96,495	・ 夜間における歩行者の安全を確保し、犯罪発生を防止するため、防犯灯を設置 防犯灯新設　54基	1
		ＤＸ推進課（行革・ＤＸ推進課）	ＤＸ推進事業	10,556,000	8,965,071	1,590,929	・ 市公式ＬＩＮＥを機能拡張し、セグメント配信を可能とするほか、オンラインでの申請機能、予約機能、通報機能などを備えた「スマホ窓口」を開設 ・ スマートフォン体験教室を開催　8回、参加者数　55人 ・ スマートフォンよろず相談会を開催　24回、相談者数　135人	6

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	ＤＸ推進課（行革・ＤＸ推進課）	しぶかわ電子地域通貨事業	326,001,000	276,571,689	49,429,311	・ しぶかわ電子地域通貨「渋Ｐａｙ」を管理運用 会員数　42,475人、加盟店　356店（令和7年3月31日時点） 加盟店決済額　263,041,907円 ・ 加盟店に対し、導入に係る経費を補助　2件 ・ 決済額の1%及び失効額をこども夢基金に積立て 3,556,411円	6
			電子地域通貨活用地域経済活性化事業（繰越明許分）	615,601,542	612,614,301	2,987,241	・ 物価高騰対策として、しぶかわ電子地域通貨「渋Ｐａｙ」によるポイント還元キャンペーンを実施 キャンペーン期間　第3弾　令和6年4月1日～8月31日 ポイント還元率　利用額の最大20% ポイント還元上限（1人当たり）及び利用人数 第3弾　10,000ポイント　13,646人 ポイント発行額　100,000,000円 加盟店決済額　603,561,899円 ・ 利用額の1%をこども夢基金に積立て　6,034,834円	6
		市民協働推進課	県外通学学生応援事業	860,000	375,000	485,000	・ 市内から東京、神奈川、千葉にある大学等に列車を利用して通学する学生に対し、通学定期券の購入費用を補助 新幹線利用　3人（10千円×26月） 在来線利用　4人（5千円×23月）	1
			東京圏移住就業支援事業	5,000,000	5,000,000	0	・ 東京圏からの移住促進を図るため、移住支援金を交付 基本額　2人以上の世帯100万円×3件 加算額　子ども1人当たり100万円×2件	1
			移住促進地域活力創造事業	38,473,800	38,406,800	67,000	・ 移住相談（窓口、電話、メール、オンライン）　98件 ・ 移住支援サブサイト活用による情報発信 ・ 移住希望者お試し滞在費補助金　3件、25千円 （大人5人、未就学児2人） ・ 空き家を活用し、伊香保地区に長期滞在型移住体験施設を開設 ・ 住宅を取得して本市へ転入した世帯に助成金を交付 108件、257人、38,000,000円	1
			定住者生活支援事業	3,750,000	3,050,000	700,000	・ 婚姻等により新居での生活を開始する世帯に対して、新生活に伴う経済的負担を軽減するため、助成金を交付 基本額　10万円×17件 市外転入加算　5万円×27件	1

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	市民協働推進課	空家等対策推進事業	5,306,930	3,567,860	1,739,070	・ 無料空き家相談を実施 毎月第2木曜日定期開催　相談件数　38件 日曜空き家相談会（年1回）　相談件数　7件 ・ 空き家バンクの運用（平成30年3月1日開始） 新規登録件数　33件（合計登録数140件） 年間成約数　16件（合計成約数88件） ・ 空家家財道具等片付け補助金　5万円×4件	1
			自治会活動拠点整備支援事業	11,943,000	10,630,000	1,313,000	・ 自治会活動の拠点整備に対し、補助金を交付 集会施設補助　13件（新築1、改修11、バリアフリー化1） 広場等補助　2件（駐車場整備1、広場整備1）	6
			自治会連合会等支援事業	118,771,000	118,528,508	242,492	・ 渋川市自治会連合会に対し、運営補助金を交付 ・ 各地区自治会連合会に対し、運営補助金及び行政事務委託料を交付（ＩＣＴ加算分、道路維持管理分を追加）	6
			ＮＰＯ・ボランティア支援事業	4,918,000	4,085,956	832,044	・ ＮＰＯ・ボランティア支援センターの運営 利用者数　延べ542人 地域づくり勉強会実施　2回、参加者数　21人 情報紙発行　2回（9、3月　各4,240部） セミナー開催　1回、参加者数　14人（テーマ「ＳＮＳを活用した情報発信」） 支援センター登録団体　64団体（令和7年3月31日現在） 市内ＮＰＯ法人数　38団体（令和7年3月31日現在）	6
			一般コミュニティ助成事業	2,300,000	2,300,000	0	・ 一般財団法人自治総合センターが行う宝くじの収益を財源とし、自治会のコミュニティ活動に対し、補助金を交付 渋川地区　1,100千円 子持地区　1,200千円	6
			魅力あるコミュニティづくり支援事業	7,383,000	7,379,000	4,000	・ 市町村振興協会が行う宝くじの収益を財源とし、自治会のコミュニティ活動に対し、補助金を交付 渋川地区　1,981千円 伊香保地区　1,364千円 子持地区　534千円 赤城地区　1,644千円 北橘地区　1,856千円	6

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	建築住宅課	空家活用等支援事業	11,000,000	10,501,000	499,000	・ 空き家のリフォームに係る費用を補助 補助率　1/10（上限額30万円＋加算20万円、最大50万円補助）　6件 ・ 空き家の解体に係る費用を補助 補助率　1/10（上限額20万円＋加算10万円、最大30万円補助）　41件	1
		交通政策課	らくらく交通サービス（ＭａａＳ）推進事業	39,164,000	39,018,300	145,700	・ ＧｕｎＭａａＳに参画し、公共交通に係る経路検索及びデマンド交通予約サービスを一体的に提供するとともに、バス及びタクシー利用時にあらかじめ登録した交通系ＩＣカードで決済することで、年齢に応じた割引を受けることができる仕組みを構築 ・ 対面登録支援端末を使用した登録支援の実施 登録支援者数　599人	4
			高齢者外出支援事業	45,749,000	38,723,180	7,025,820	・ 75歳以上で運転免許証を有しない高齢者に対し、買物や通院等日常生活の移動支援のため、タクシー利用券（1枚500円）を48枚交付 交付者数　2,283人 タクシー利用券使用枚数　62,866枚、31,433,000円 ・ タクシー・バス等の利用料金について、ＭａａＳに登録した交通系ＩＣカードにより決済した高齢者に対し、利用料金の一部を助成 ①タクシー利用料金の助成　181,049円 65歳～69歳　利用料金の10%割引 （上限額2,000円/年） 利用件数　13件 70歳～74歳　利用料金の15%割引 （上限額3,000円/年） 利用件数　29件 75歳以上　　利用料金の25%割引 （上限額5,000円/年） 利用件数　236件 ②バス、デマンドバス利用料金の助成　2,742,610円 65歳以上　運賃の50%割引 利用件数　9,650件	2
			乗合バス運行費補助事業	215,215,000	215,214,763	237	・ 市町村乗合バスの運行を委託しているバス事業者に対して、運行実績に基づき、運行に係る費用を補助　21路線（2区域運行及び2共同運行路線を含む）	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
総務費	総務管理費	交通政策課	バス交通活性化推進事業	40,020,000	39,852,446	167,554	・運行業務を委託しているバス事業者に対するバス車両購入費補助 （渋川温泉～りんご団地線（乗合バス）、渋川駅～箕郷線（乗合バス）） ・北橘地区及び小野上・子持地区のデマンドバス予約システムを運用 ・バスマップの更新　10,000部作成	4
			ＪＲ金島駅東駐車場安全対策事業（繰越明許分）	3,565,000	3,389,000	176,000	・ＪＲ金島駅東駐車場内の木製防護柵等が経年劣化により破損しているため、ガードレールへの更新等を実施 施工延長　L=101.0m 防護柵工　L=29.0m 舗装工　A=153.3㎡	4
	戸籍住民基本台帳費	市民課	総合戸籍システム事業	14,808,000	14,477,320	330,680	・戸籍システムの運用により戸籍関係事務を迅速かつ正確に実施 本籍数　35,849件、本籍人口　83,918人（令和7年3月31日現在） ・システムの標準化に対応するため、戸籍システム及び戸籍附票システムのデータクレンジングを実施	6
			マイナンバー活用事業（繰越明許分）	14,190,000	12,562,000	1,628,000	・氏名の振り仮名の法制化に対応するため、戸籍システム、戸籍附票システム及び住民基本台帳システムを改修	6
	選挙費	総務課	衆議院議員選挙	42,227,000	35,981,683	6,245,317	・令和6年10月15日公示、10月27日投開票 当日有権者数　62,459人 投票者数　30,193人 投票率　48.34％ （小選挙区のみ）	6
	統計調査費	ＤＸ推進課（行革・ＤＸ推進課）	農林業センサス	5,492,000	4,951,025	540,975	・市内の農林業経営体に対し、調査員が聞き取りによる調査客体の判定を行った後、調査票配布による調査を実施 調査員数　172人 指導員数　11人	6
			国勢調査調査区設定	120,000	5,319	114,681	・令和7年に実施する国勢調査の調査単位区の設定を実施 調査単位区数　590	6
民生費	社会福祉費	地域包括ケア課	民生委員児童委員協議会活動事業	11,651,000	11,651,000	0	・民生委員児童委員協議会の活動費及び運営費に対し交付金を交付	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	社会福祉費	地域包括ケア課	社会福祉協議会	150,000,000	149,196,388	803,612	・ 市社会福祉協議会に対し、交付金を交付	2
			物価高騰対策生活支援事業	1,086,457,000	942,249,216	144,207,784	・ 低所得者支援給付 ①令和6年度に新たに住民税非課税及び住民税均等割のみ課税となった世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付　給付済　1,276世帯 ②上記世帯の子ども1人当たり5万円を加算給付　給付済　171人 ・ 定額減税補足給付 令和6年度税制改正による定額減税をしきれないと見込まれる所得水準のものに対する給付　給付済　13,518人 ・ 住民税非課税世帯給付 ①令和6年度住民税非課税世帯に対して、1世帯当たり3万円を給付　給付済　7,485世帯 ②上記世帯の子ども1人当たり2万円を加算給付　給付済　603人 ※ 不用額は次年度繰越額42,053,981円を含む	2
			物価高騰対策緊急生活支援事業（繰越明許分）	245,202,314	186,756,552	58,445,762	・ 緊急生活支援給付（令和5年度支給済分を除く） ①令和5年度住民税均等割のみ課税世帯に対して、1世帯当たり10万円を給付　給付済　14世帯 ②令和5年度住民税非課税及び均等割のみ課税の世帯における子ども1人当たり5万円を加算給付　給付済　236人	2
			ひきこもり居場所づくり事業	2,000,000	1,996,950	3,050	・ ひきこもりの状態にある満15～満65歳の市民を対象に、居場所を提供し社会との接点を作り就労等の支援を実施 利用者数 10人 延べ利用回数　547回 関係機関調整回数　43回 当事者会実施回数　11回 一般就労達成人数　3人	2
			難聴児補聴器購入支援事業	209,000	185,000	24,000	・ 身体障害者手帳の交付対象とならない軽度や中度の難聴児に対し、補聴器購入費等の一部を助成 購入　3件	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	社会福祉費	地域包括ケア課	手話普及推進事業	6,965,000	3,720,589	3,244,411	・ 医療機関及び金融機関等に対し、手話通訳者及び要約筆記者を派遣 派遣数　手話通訳延べ162件、要約筆記延べ5件 ・ 手話通訳者を地域包括ケア課窓口に配置 ・ 各種手話教室の開催 一般向け　9人受講 出前講座　小学校14校、中学校4校 ・ 手話奉仕員養成講座の開催 受講数　入門課程24人、基礎課程12人、フォローアップ課程10人	2
			自立支援給付事業	2,203,548,000	2,170,259,801	33,288,199	・ 障害者総合支援法に基づく障害福祉サービスの提供 ・ 介護給付　延べ6,984人 ・ 訓練等給付　延べ5,821人 ・ 計画相談支援給付　延べ2,697人 ・ 自立支援医療費等　延べ282人 ・ 補装具費　延べ155人	2
			障害児通所支援事業	455,682,000	454,872,895	809,105	・ 児童福祉法に基づく障害児通所支援事業の実施 ・ 障害児通所給付　延べ3,258人 ・ 障害児相談支援給付　延べ807人 ・ 就学前障害児指定通所支援給付　延べ230人	2
		高齢者安心課	高齢者補聴器購入費助成事業	1,950,000	1,860,000	90,000	・ 65歳以上の高齢者に対し、補聴器購入費用の一部を助成 76件	2
			高齢者社会参加促進事業	597,000	537,000	60,000	・ 高齢者の社会参加の促進及び孤立やひきこもりを防止するためのシルバーカフェや、知識や技術を持つアクティブシニアを講師とした講座や講習会を開催 参加者数　延べ211人 ・ 老人クラブ連合会支部が行うボランティア活動等を支援 8支部（1支部につき3万円支給）	2
			老人ホーム入所措置事業	44,557,000	40,782,264	3,774,736	・ 環境上の理由及び経済的な理由により居宅において養護を受けることが困難な者を養護老人ホームに入所措置 被措置者数　15人、新規措置　1人	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	社会福祉費	高齢者安心課	救急医療情報キット給付事業	188,000	180,439	7,561	・ 自宅での事故、災害、急病等の事態に際し適切な対応ができるよう、高齢者等に対し、医療情報、緊急連絡先等を記載するキットを給付 ひとり暮らし高齢者調査時の訪問給付　207件 市窓口申請者への給付　42件	2
			シルバー人材センター運営費補助事業	17,378,000	17,378,000	0	・ 就労意欲のある高齢者の就労機会の増大及び地域社会の活性化を図るため、（公社）シルバー人材センターの運営費に対し、補助金を交付	2
			老人クラブ助成事業	8,444,000	7,350,861	1,093,139	・ 老人クラブ連合会に対し、補助金（クラブ運営費、支部活動費等）を交付 会員数　4,069人（前年度比14.4%減） クラブ数　82クラブ	2
			敬老会実施事業	23,180,000	22,588,990	591,010	・ 高齢者を対象に、永年にわたる地域への貢献に敬意を表すため、敬老会又は記念品等の贈呈を実施 対象者　15,394人	2
		介護保険課	介護職員初任者研修支援事業	700,000	189,000	511,000	・ 介護職員初任者研修の受講者に対して受講料を補助 補助人数　4人（上限5万円）	2
		保険年金課	ひとり親等医療費助成事業	58,411,000	54,165,084	4,245,916	・ 18歳までの子どもを養育するひとり親家庭等を対象に、保険診療に係る自己負担額を全額助成 助成者数　1,475人	2
			高齢重度障害者医療費助成事業	175,000,000	151,859,516	23,140,484	・ 一定の障害がある後期高齢者を対象に、保険診療に係る自己負担額を全額助成 助成者数　1,224人	2
			心身障害者（児）医療費助成事業	235,361,000	203,904,812	31,456,188	・ 一定の障害がある後期高齢者以外の者を対象に、保険診療に係る自己負担額を全額助成 助成者数　1,337人	2
			精神通院医療費助成事業	16,910,000	16,603,442	306,558	・ 自立支援医療（精神通院医療）受給者を対象に、当該保険診療に係る自己負担額を全額助成 助成者数　919人	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	社会福祉費	保険年金課	子ども医療費助成事業	313,571,000	282,271,269	31,299,731	・ 18歳までの子どもを対象に、保険診療に係る自己負担額を全額助成 助成者数　8,122人	2
			後期高齢者健康診査事業	28,464,000	25,977,211	2,486,789	・ 群馬県後期高齢者医療広域連合からの受託事業として後期高齢者を対象に健康診査を実施 受診者数　2,766人	2
			後期高齢者医療療養給付費	1,069,389,000	1,069,388,291	709	・ 後期高齢者に係る医療費（窓口負担を除く）の12分の1相当額を負担 被保険者数　14,585人（令和7年3月31日現在）	2
	児童福祉費	こども政策課	こども計画策定事業	6,443,000	4,974,765	1,468,235	・ こども計画（計画期間　令和7年度～令和11年度）を策定 ・ 子どもの生活に関するアンケート調査を実施 小学5年生と中学2年生　配布1,112人 有効回答　791人（回収率71.1%） 小学5年生と中学2年生の保護者　配布1,112人 有効回答　788人（回収率70.9%） ・ 子ども・若者の意識と生活に関するアンケート調査を実施 満16歳～30歳までの市民　配布1,000人 有効回答　243人（回収率24.3%） ・ 子ども・子育て会議の開催　4回 ・ こども・若者意見交換会の開催　1回、参加者数　11人	2
			ほめ育推進事業	120,000	60,000	60,000	・ 群馬県と連携した子育て講座「ほめて育てるコミュニケーション・トレーニング（ほめトレ）」を開催　3回開催、参加者数　延べ38人 ・ 子どもへの声掛けのポイントを毎月広報しぶかわ等に掲載	2
		こども支援課	こども家庭センター運営事業	14,985,000	14,606,359	378,641	・ 子ども家庭総合支援拠点（児童福祉）と子育て世代包括支援センター（母子保健）の両機能を統合した「こども家庭センター」を新たに設置 相談件数　529件	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	児童福祉費	こども支援課	こどもの進学応援事業	7,309,000	1,208,233	6,100,767	・ 経済的課題を抱えるひとり親家庭等の子ども（高校3年生等、中学3年生）の大学入学試験及び模擬試験に係る費用を助成 大学入学試験　25人、1,008,200円（うち市単独加算90,000円） 模擬試験（大学等受験）　9人、66,800円 模擬試験（高校受験）　16人、96,000円	2
			放課後児童健全育成事業	186,964,000	185,610,299	1,353,701	・ 放課後の児童健全育成及び安全安心の確保のため、放課後児童クラブの運営を委託　14運営団体、22クラブ、利用児童数　877人（令和7年3月31日） ・ クラブの体制強化のため、事務補助員の雇用等に係る費用を助成　利用数　14クラブ	2
			児童手当支給事業	947,467,000	947,100,549	366,451	・ 全ての子どもの育ちを支援するため、児童手当を支給 令和6年10月から次のとおり国が制度改正 ①支給対象を高校生世代までに拡大 ②第3子以降の支給額を15,000円から30,000円に増額 ③所得制限を撤廃	2
			ひとり親家庭支援事業	14,492,000	13,533,737	958,263	・ 専任の母子・父子自立支援員を配置し、ひとり親家庭の相談体制の充実及び同行支援等を実施 相談件数　母子　1,557件、父子　103件 ・ 就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、修業期間中の生活費を支援 支給者数　10人、支給額　10,224,053円	2
			子育て支援センター事業	106,774,000	104,111,750	2,662,250	・ 就園前の子どもとその保護者を対象に、親子同士のふれあいの場や情報提供、育児相談などを実施 子育て支援センター利用者数　延べ25,542人 ・ 民間保育所等9園に子育て支援センター事業を委託 ・ 群馬パース大学福祉専門学校と連携し、遊びの広場「おひさま」を開催　全4回、参加者数　延べ250人	2
			児童手当支給事業（延長支給分）（繰越明許分）	24,620,221	16,800,901	7,819,320	・ 中学校修了から高校生世代までの子どもを養育する者に対し、令和5年度に4万円相当の渋Ｐａｙポイントを支給 ポイント付与児童数　1,747人	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	児童福祉費	こども支援課	保育人材確保対策事業	19,083,000	8,131,500	10,951,500	・ 保育士不足を解消するための取組を総合的に実施 保育人材育成講座を開催　2回 保育士人材バンクを運営　マッチング8件 保育士の負担軽減を図るため保育支援者の配置に対し補助　7施設、補助額　7,410,000円 保育の質向上のための研修費用に対し補助　9施設、補助額　694,000円	2
			こども誰でも通園事業	8,112,000	6,773,238	1,338,762	・ 保護者の就労要件を問わず時間単位で利用できる「こども誰でも通園事業」を渋川幼稚園において令和6年7月から試行的に実施 配置保育士　3人 対象年齢　0歳6か月～3歳未満 定員　6人（0歳児は3人） 実利用者数　38人、総利用時間　1,182時間	2
			医療的ケア児支援事業（教育・保育施設）	13,373,000	6,089,533	7,283,467	・ 教育・保育施設において医療的ケア児の受入れを可能とするため、第五保育所に専任の看護師2人及び保育士2人を配置	2
			手話あそび体験事業	600,000	558,430	41,570	・ 教育・保育施設に手話通訳士及び聴覚障害者を派遣し、年長児に対し手話体験を実施 実施施設　20施設、実施回数　延べ40回	2
			はじめての英語ふれあい事業	3,370,000	3,312,500	57,500	・ 公立の教育・保育施設に外国人講師を派遣し、園児に対し英語活動を実施 実施回数　延べ162回 ・ 民間の教育・保育施設が行う園児に対する英語活動に対し補助金を交付　7施設	2
			教育・保育給付事業	1,873,777,000	1,814,817,504	58,959,496	・ 子ども・子育て支援法に基づき、民間の教育・保育施設が教育・保育に要した費用（委託料、施設型給付費）を負担 委託費（民間保育所）　1,191,447,940円 施設型給付費（民間認定こども園等）　623,369,564円	2
			民間保育所等施設整備補助事業	132,777,000	130,884,000	1,893,000	・ 中村保育園が行った園舎の老朽化に伴う改築及び大規模修繕に要する費用を補助	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
民生費	児童福祉費	こども支援課	保育料の完全無償化等の市独自の上乗せ支援	164,530,121	153,370,895	11,159,226	・ 国の幼児教育・保育の無償化に上乗せし、市独自の支援を実施 ①保育料の完全無償化 ②副食費（おかず代）の免除対象拡大 ③施設等利用費の支給対象拡大	2
	生活保護費	地域包括ケア課	生活扶助費等給付事業	970,722,000	969,686,489	1,035,511	・ 生活保護法に基づき、被保護者世帯の自立や更生のための援助を実施 被保護世帯数　510世帯　被保護人員　578人 （令和7年3月31日現在）	2
衛生費	保健衛生費	環境森林課	地球温暖化対策推進事業	7,108,000	6,279,504	828,496	・ 電気自動車急速充電器の維持管理 利用回数　道の駅こもち　927件、道の駅おのこ　225件 ・ 住宅用温暖化対策設備等導入補助金 定置用リチウムイオン蓄電池　87件、太陽光発電システム　44件（全て蓄電池と同時申請）、Ｖ２Ｈ　1件、ペレットストーブ　1件	4
			食品ロス削減推進事業	160,000	123,154	36,846	・ 食品ロス削減推進協議会を開催　2回 ・ 食品ロス削減アイデアコンテストの実施　応募数　13件 ・ サントリープロダクツ株式会社榛名工場見学ツアーの実施　参加者　23人 ・ 規格外野菜を使った郷土料理教室の実施　参加者　16人 ・ フードラブ協力店登録件数　58件（令和7年3月31日現在） ・ フードラブ協力店配布用啓発物品の作成、配布　小盛りシール　550枚 ・ フードドライブの実施　受入れ食品点数及び数量　全2回、2,712点（495kg）	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
衛生費	保健衛生費	健康増進課	感染症予防事業	515,997,000	413,628,036	102,368,964	・ 感染症のまん延防止のため、予防接種法に基づく各種予防接種を実施 ・ 【定期接種】接種者数 （小児） 五種混合　延べ892人、四種混合　延べ466人、三種混合　延べ3人、二種混合　延べ451人、麻しん・風しん混合　737人、日本脳炎　延べ1,616人、ＢＣＧ　324人、ＨＰＶ　延べ2,113人、ヒブ　延べ387人、小児用肺炎球菌　延べ1,287人、水痘　延べ657人、Ｂ型肝炎　延べ967人、ロタ　延べ660人 （成人） インフルエンザ　15,422人、高齢者肺炎球菌　196人 新型コロナウイルス　8,691人 風しん抗体検査　49人　風しん5期　12人 ・ 【任意接種】接種者数 おたふくかぜワクチン接種費用の一部を助成　411人 男性のＨＰＶワクチン接種費用の全額を助成　23人 受験生世代のインフルエンザと新型コロナウイルスワクチン接種費用の一部を助成 インフルエンザ　414人　新型コロナウイルス　69人 帯状疱疹を予防するため、ワクチン接種費用の一部を助成 生ワクチン　111人、組換えワクチン　延べ1,190人 高齢者肺炎球菌ワクチン予防接種費用の一部を助成　28人 平成2年4月1日以前に生まれた人で、妊娠を予定しているか妊娠をしている女性及びその夫（内縁の夫及びパートナーを含む）の風しん（麻しん風しん）予防接種費用の一部を助成　20人	2
			がん患者医療用ウィッグ・補正具購入助成事業	1,500,000	1,291,881	208,119	・ がん治療に伴う変化による苦痛を軽減するため、医療用ウイッグ等の購入費用の一部を助成 ウイッグ等（上限額3万円）　34件 胸部補正具（上限額2万円）　14件 エピテーゼ（上限額5万円）　1件	2
			若年がん患者在宅療養支援事業	1,017,000	145,791	871,209	・ 介護保険制度の対象とならない39歳以下の若年の末期がん患者の在宅療養に係る経費の一部を助成　1件	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
衛生費	保健衛生費	健康増進課	新型コロナウイルスワクチン接種事業（繰越明許分）	2,800,000	1,607,881	1,192,119	・ 令和6年3月31日までの新型コロナウイルス感染症に係る特例臨時接種に係る接種費用の精算 接種者数　647人（予診のみを含む）	2
			すこやか子育て発達支援事業	27,360,000	26,469,011	890,989	・ 発達に心配のある子どもを持つ養育者が気軽に相談できる場所を提供し、18歳までの切れ目のない支援を実施 ・ のびのび発達相談・教室（就学前）　参加者数　実人数62人、延べ128人 ・ 年中児健診（5歳児）　受診者数　387人 ・ こども発達相談室　相談者数　実人数1,192人、延べ3,748人 ・ 健診フォローアップ園訪問　実施数延べ　90人	2
			妊産婦健康管理事業	35,358,000	33,008,196	2,349,804	・ 妊産婦健康診査等の受診費用を助成 妊産婦健康診査　14回、3,795件 ・ 妊産婦歯科健診　妊婦　123人、産婦　48人 ・ 妊産婦及び新生児訪問の実施 ・ 乳児栄養強化（粉ミルクの支給）　6人	2
			産後ケア事業	10,515,000	5,026,750	5,488,250	・ 宿泊型　実43人、延べ139日 ・ 日帰り型　実33人、延べ62日 ・ 訪問型　実2人、延べ5日 ・ ママ応援プラス訪問型　実1人、延べ1日	2
			母子保健相談事業	8,269,000	5,866,083	2,402,917	・ 「こども家庭センター」を新たに開設し、地区担当保健師を中心に、相談、指導、支援プランの作成等により、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施 ・ 乳幼児を抱える養育者への専門職による育児支援として、6か月児健康相談と子育て相談を実施	2
			出産・子育て応援事業	36,306,000	31,657,080	4,648,920	・ 妊婦や子育て家庭に寄り添う「伴走型相談支援」と渋Ｐａｙポイント10万円相当を支給する「経済的支援」を一体的に実施 出産応援ギフト（妊婦5万ポイント）　333件 子育て応援ギフト（乳幼児を養育する者5万ポイント）　334件	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
衛生費	保健衛生費	健康増進課	乳幼児健康診査事業	13,539,000	12,369,079	1,169,921	・ 乳幼児健康診査を実施 1か月児健診　受診者289人（受診率99.3%） 3か月児健診　受診者数　329人（受診率99.1%） 10か月児健診　受診者数　325人（受診率97.3%） 1歳6か月児健診　受診者数　354人（受診率95.2%） 2歳児健診　受診者数　386人（受診率94.4%） 2歳6か月児健診　受診者数　361人（受診率95.5%） 3歳児健診　受診者数　396人（受診率97.8%） ・ 1歳6か月、2歳、2歳6か月及び3歳の各健康診査の問診時に、発達障害の早期スクリーニングを実施 ・ 3歳児健康診査で眼科屈折検査を実施 ・ 4歳児及び5歳児の尿検査を実施　受診者数　849人	2
			妊産婦・乳幼児指導事業	2,172,000	1,906,759	265,241	・ 育児不安軽減のための支援を実施 両親学級　18回、参加者数　延べ245人 離乳食教室　12回、参加者数　62人 ぱくもぐお食事相談　12回、相談者数　27人 子育て教室　48回、参加者数　延べ207人	2
			不妊治療費助成事業	7,049,000	6,880,500	168,500	・ 不妊治療費の一部を補助 一般不妊治療費（上限額5万円）　42件 特定不妊治療費（上限額10万円）　83件	2
			不育症治療費助成事業	110,000	101,500	8,500	・ 不育症の治療費の一部を補助（上限額30万円）　4件	2
			がん対策事業	81,245,000	71,436,013	9,808,987	・ 各種がん検診の実施 胃がん　2,396人（受診率4.9%） 大腸がん　4,679人（受診率9.4%） 前立腺がん　1,898人（受診率11.5%） 子宮頸がん　2,068人（受診率12.6%） 乳がん　1,916人（受診率14.5%） 肺がん　7,753人（受診率15.6%） 胃がんリスク検診　209人（受診率3.0%） ・ 胃がん検診（胃部エックス線検査）受診率向上を図るため、初回対象年齢である40歳の市民を対象に自己負担額が無料となるハガキクーポンを送付	2
			わかば健康診査事業	2,898,000	2,284,716	613,284	・ 疾病の早期発見、早期治療につなげるため、20～39歳の若年層を対象に集団健診を実施 ・ 育児中の女性が健診を受診しやすいよう、子宮頸がん検診同時実施日に乳幼児の保育を実施	2

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
衛生費	保健衛生費	健康増進課	渋川ウォーキングチャレンジ事業	9,781,000	9,178,473	602,527	・楽しみながら運動習慣をつけるためのきっかけづくりとして、ウォーキングを中心とした健康行動に対しポイントを付与（獲得したポイントは上限2,000円分の渋Ｐａｙポイントへ交換） 参加者数　857人	2
	清掃費	環境森林課	じん芥処理事業	378,590,000	375,623,022	2,966,978	・一般廃棄物収集運搬業務 ・プラスチックごみの収集開始 ・収集量　可燃物　14,126t、不燃物　1,053t、プラスチック324t ・指定ごみ袋等を作成 ・老朽化したじん芥車を更新	4
	水道費	財政課	水道基本料金減免支援事業（繰越明許分）	127,008,000	125,556,887	1,451,113	・物価高騰対策として、水道事業会計において実施する水道基本料金の減免に要する費用に対して補助 減免期間　令和6年6月～11月検針分 減免件数　延べ105,750件 減免後の水道基本料金（2か月分）　13㎜口径 2,530円→1,265円、20㎜口径 2,640円→1,320円	1
労働費	労働諸費	産業政策課	新規学卒者地元就職応援事業	4,671,000	1,350,814	3,320,186	・若者の市内への就業及び定住を促進するとともに、市内中小企業者等の人材を確保するため、市内中小企業に正規雇用された新規学卒者に対し、5万円相当（本市出身の大卒Ｕターン者に対しては3万円相当分を加算）の渋Ｐａｙポイントを付与 申請者数　46人	3
農林水産業費	農業費	農政課	農業ふれあい体験事業	2,026,000	2,007,035	18,965	・農業未経験者を対象に、経験豊富な農業者から野菜の栽培方法の指導を受けられる体験事業を実施 体験者数　56名、体験日数　6日	3
			農業経営安定支援事業	1,000,000	150,000	850,000	・農作物等の市場価格下落による農業経営への影響を軽減するため、収入保険に新たに加入する農業者に対して助成金を交付 ・交付対象件数（新規加入件数）　3件	3
			農林業振興計画推進事業	50,000	49,559	441	・本市における農業の現状や取り巻く環境を的確に捉え、より実効性の高い計画とするため、現行計画を令和9年度まで延長した農林業振興計画改訂版を策定	3

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
農林水産業費	農業費	農政課	地域計画策定事業	292,000	246,812	45,188	・ 地域農業のあり方や農地利用の姿を明確化した地域計画を令和7年3月に策定 ・ 令和6年5月に赤城・北橘地区において経営耕地面積が50a以上の農業経営体に対し、経営意向に関するアンケート調査を実施 対象　1,412経営体	3
			新規就農者育成総合対策事業	4,392,000	4,110,703	281,297	・ 認定新規就農者に対して補助金を交付 経営開始資金　2件 農業次世代人材投資資金　1件 ・ 認定新規就農者の状況等の現地確認を行い、助言・サポートを実施	3
			家畜伝染病防疫対策事業	3,641,000	3,018,706	622,294	・ 家畜伝染病（豚熱及び鳥インフルエンザ）に対する防疫対策を実施 ・ 消石灰及び消毒液の配布 豚熱対策　1回（23事業者） 鳥インフルエンザ対策　1回（6事業者） ・ 豚熱予防注射料の補助　102,489頭分	3
			産地生産技術向上事業	2,327,000	2,327,000	0	・ 麦・大豆の生産技術向上のための新たな営農技術の獲得に取り組む経営体に対し、補助金を交付　1件 ・ 畑作の高収益化（機械導入）に取り組む経営体に対し、補助金を交付　1件	3
			農業担い手物価高騰対策支援事業（繰越明許分）	23,000,000	19,600,000	3,400,000	・ 認定農業者の経営安定を図り、市内農業を活性化するため、物価高騰の影響を受けている認定農業者に対し支援金を交付 ・ 交付申請者数　98件	3
			小規模農村整備事業（古巻中部有馬地区）	11,308,000	10,637,000	671,000	・ 団体営基盤整備事業（古巻中部地区）で造成した未舗装農作業道の整備 農道舗装工　L=267.5m　W=4.05～5.90m 全体計画　L=3,410m（平成28年度～令和12年度） 全体計画延長に対する進捗率　56.5%	3
			赤城西麓用水対策事業	142,029,000	141,842,351	186,649	・ 県営事業により、畑地かんがいと区画整理を一体的に実施（笠張地区25ha） ・ 国営施設応急対策負担金（令和6年度償還） ・ 赤城西麓土地改良区運営費負担金等	3
			ため池防災減災事業	36,264,000	33,621,000	2,643,000	・ 決壊時に被害を及ぼす恐れのある防災重点農業用ため池について、点検、補修、耐震強化などの防災減災対策を実施 二又の池水路改修工事 県営事業負担金（宮原貯水池）	3

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
農林水産業費	農業費	農政課	農業用水等渇水対策施設維持管理事業（小野上地区）（繰越明許分）	24,552,000	22,209,000	2,343,000	・小野子地区関口沢放流工施設更新工事 ・小野子地区八木沢揚水立坑渦巻送水ポンプ交換工事 ・上記工事に係る工事請負及び出来高設計業務委託	3
		土木管理課	国土調査事業	38,381,000	35,905,814	2,475,186	・国土調査未実施の子持地区の一部（北牧地内）及び赤城地区の一部（津久田地内）について、字単位で地籍調査を実施 北牧Ⅱ地区（2年目）　0.22㎢ 津久田Ⅵ地区（2年目）　0.39㎢ 北牧Ⅲ地区（1年目）　0.14㎢ 津久田Ⅶ地区（1年目）　0.10㎢	4
	林業費	環境森林課	有害鳥獣対策事業	38,558,000	34,712,088	3,845,912	・有害鳥獣捕獲業務 捕獲実績　イノシシ　96頭、ニホンジカ　373頭、ツキノワグマ　4頭、アライグマ　254頭、ハクビシン　207頭、タヌキ　146頭、キツネ　39頭、カラス等　187羽 ・狩猟期捕獲奨励（令和6年11月15日～令和7年2月28日） 捕獲実績　イノシシ　105頭、ニホンジカ　147頭、アライグマ　13頭、ハクビシン　7頭、カラス　233羽 ・その他業務実績 箱わな貸出　2件 わな免許取得費補助　4件 銃猟免許取得費補助　3件 猟友会加入費補助　5件	3
			森林経営管理事業	5,921,000	5,918,809	2,191	・経営管理権集積計画案を作成（赤城町南赤城山地内）7.48ha ・森林経営管理に関する境界明確化事業（赤城町南赤城山地内）7,159m	3
商工費	商工費	産業政策課	しぶかわｄｅ創業チャレンジ支援事業	3,797,000	2,100,000	1,697,000	・市内での創業を支援するため、事務所の改修や備品購入に係る費用の一部を補助　4件 （補助率　1/2、上限額　30万円、都市機能誘導区域内に設定した重点区域内での創業の場合、上限額に5万円を加算、市内在住者の場合、更に5万円を加算）	3
			店舗改装等助成事業	6,250,000	5,989,000	261,000	・買物環境の向上を図るため、来客型店舗の改装や備品購入に係る費用の一部を補助　23件 （補助率　1/2、上限額　30万円、共生社会実現に向けた改装等の場合、上限額に5万円を加算）	3

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
商工費	商工費	産業政策課	企業誘致促進事業	27,617,000	24,747,050	2,869,950	・ 市内に工場等を新設し、又は増設した企業に対して固定資産税相当額の奨励金を交付 工場等設置奨励金　3件 ・ 新たな販路の開拓を図るため展示会等へ出展する中小企業に対し、経費の一部を支援　4件 ・ 市内に本社機能を移転し、又は初めて事務所を設置する企業に対し、経費の一部を支援 本社機能移転型　3件 ・ 引き合い企業（東京）訪問　1回	3
			地場産業後継者育成支援事業	6,972,000	1,233,000	5,739,000	・ 地場産業である創作こけし産業の後継者育成のため、地域おこし協力隊員を2名募集 ・ 志望者とのマッチングを図るため、渋川こけし人形会会員の工房においてインターンシップを実施 ・ 市内で起業する地域おこし協力隊員ＯＢに対し、起業に要する経費の一部を補助　1件	3
			中心市街地活性化プラン推進事業	606,000	412,790	193,210	・ 第2次中心市街地活性化プランの進捗管理 ・ 中心市街地活性化プラン推進のため、高崎経済大学と連携し、学生による調査や分析の結果を活用	3
			商店街活性化イベント等促進事業	3,200,000	2,126,000	1,074,000	・ 商店街の活性化と魅力あるまちづくりの促進のため、商店街において実施するイベント等に係る費用の一部を補助　4件	3
		観光課	アフターコロナ観光未来戦略推進事業	15,437,000	10,260,069	5,176,931	・ アフターコロナを見据え「第3次観光基本計画」のメインテーマ「歴史を感じる新たな魅力の再発見～観光未来戦略～」に係る取組を総合的に推進 ・ インバウンド対応を活動の主とする台湾出身の地域おこし協力隊員1名を委嘱 ・ 頭文字Ｄ、美男高校地球防衛部を中心に、アニメツーリズムを推進 原画展（開催期間　令和7年1月31日～令和7年3月31日） デジタルスタンプラリー（実施期間　令和7年1月31日～令和7年3月31日） ・ 伊香保温泉石段街における歴史・文化・アートイベントに対し補助 夜の周遊イベント（実施期間　令和6年11月2日～令和6年11月3日）	3

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
商工費	商工費	観光課	観光施設心のバリアフリー推進事業	330,000	330,000	0	・ 高齢者や障害者等が安全で快適に旅行できる環境整備を推進するため、市内宿泊施設を対象に「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に係るセミナーを開催 2回 延べ参加者数　42人	3
			公共交通で行くしぶかわエコ旅応援キャンペーン事業	4,500,000	2,955,224	1,544,776	・ 自家用車を使用しない「環境に配慮した旅」を推進するとともに、物価高騰の影響を受ける観光業及び交通事業者を支援するため、公共交通機関を利用して県外から来市した宿泊者に対し、渋ＰａｙポイントⅢ3,000円分を付与 第1弾　令和6年9月1日～9月30日 ポイント付与人数　268人 付与ポイント　804,000ポイント 利用ポイント　729,484ポイント 第2弾　令和7年1月14日～2月20日 ポイント付与人数　452人 付与ポイント　1,356,000ポイント 利用ポイント　1,336,716ポイント	3
			渋川へそ祭り実施事業	6,300,000	6,300,000	0	・ 「日本のまんなか・へそのまち」をＰＲするとともに市民祭として地域産業と観光の推進を図るため、「渋川へそ祭り」を実施する渋川へそ祭り実行委員会に対し、補助金を交付 開催日　令和6年9月7日（暑さ対策のため、令和6年度より開催時期を7月末から9月上旬に変更） 来場者数　77,000人 へそ踊りパレード参加者数　491人	3
			伊香保ハワイアンフェスティバル実施事業	15,000,000	15,000,000	0	・ 姉妹都市提携を結ぶハワイ郡に関係するイベントであり、全国からフラ・ハワイアン音楽の愛好家が集い、日頃の成果を発表する「伊香保ハワイアンフェスティバル」を実施する伊香保ハワイアンフェスティバル実行委員会に対し、補助金を交付 開催日　令和6年8月1日～4日 観覧者数　19,764人 宿泊者数　13,284人 参加者数　3,195人（423組） ・ 令和6年度は、4年に1度のコンペティションを渋川市民会館で開催 開催日　令和6年8月3日、4日 参加者数　233人（16組）	3

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
商工費	商工費	観光課	温泉施設管理運営事業	12,289,000	10,442,963	1,846,037	・ 日帰り温泉や旅館等に安定して温泉を供給するため、源泉施設の維持管理等を実施 ・ 市内日帰り温泉施設市民特別割引券を配布 配布枚数　124,000枚 利用枚数　 23,024枚 ・ 白銀の湯1号及び4号源泉配管清掃業務委託	3
			温泉施設譲渡推進事業	54,000	49,680	4,320	・ 市交流促進センター等の譲渡に係る選定委員会を開催 開催日　令和6年7月18日、10月31日	3
			温泉施設管理運営事業（繰越明許分）	167,717,000	103,015,000	64,702,000	・ 旧たちばなの郷城山解体工事 A=1,802.69㎡	3
土木費	道路橋りょう費	土木管理課	市道折原川島線道路改良事業（金井地内）	5,511,000	5,434,000	77,000	・ 上信自動車道川島・高山インターチェンジへのアクセス道路の拡幅及び橋りょう整備 全体計画　L=757m、W=7.0m 計画期間　平成30年度～令和13年度 令和6年度　道路改良工事 L=52m	4
			市道１－１５４４号線外２路線道路改良事業（八木原地内）	35,139,000	32,512,935	2,626,065	・ 八木原地内（古巻小学校東側）における生活道路の拡幅整備 全体計画　L=256m、W=4.0m 計画期間　令和3年度～令和7年度 令和6年度　道路改良工事 L=234m、移転補償、用地購入（進捗率100%）	4
			市道１－２０４６号線外２路線道路改良事業（有馬地内）	84,607,000	37,499,204	47,107,796	・ 有馬企業団地から県道高崎渋川線バイパスへのアクセス道路の拡幅整備 全体計画　L=1,249m、W=9.75m 計画期間　平成29年度～令和11年度 令和6年度　道路改良工事 L=195m、用地購入、建物等移転補償（進捗率28%） ※ 不用額は、次年度繰越額43,516,000円を含む	4
			市道１－２５３５号線外１路線道路改良事業（行幸田地内）	6,336,000	6,336,000	0	・ 渋川警察署周辺の道路整備 全体計画　L=435m、W=12.0m 計画期間　令和6年度～令和12年度 令和6年度　路線測量 L=450m、道路詳細設計 L=450m	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
土木費	道路橋りょう費	土木管理課	市道木の間藤田線道路改良事業（小野子地内）	48,301,000	48,301,000	0	・ 国道353号と県道渋川下新田線を結ぶ生活道路の拡幅整備 全体計画　L=2,320m、W=5.0m 計画期間　平成20年度～令和9年度 令和6年度　道路改良工事 L=160m（進捗率76%）	4
			市道吹屋横堀線道路改良事業（北牧地内）	1,724,000	1,622,870	101,130	・ 北牧地内における道路の拡幅整備 全体計画　L=50m、W=9.25m 計画期間　令和5年度～令和7年度 令和6年度　不動産鑑定、用地購入	4
			災害に強い道路整備事業	25,764,000	13,827,745	11,936,255	・ 災害に強い道路交通を確保するため、生活道路を拡幅整備 令和6年度　市道河原畑五輪平線（用地測量、工事）、市道6-6161号線（用地測量、路線測量）等 ※ 不用額は、次年度繰越額8,190,000円を含む	4
			市道折原川島線道路改良事業（金井地内）（繰越明許分）	74,406,000	70,455,000	3,951,000	・ 上信自動車道川島・高山インターチェンジへのアクセス道路の拡幅及び橋りょう整備 全体計画　L=757m、W=7.0m 計画期間　平成30年度～令和13年度 令和6年度　橋りょう整備工事　橋台工 N=1基、護岸工一式、道路改良工事　L=216m	4
		土木維持課	交通安全施設整備事業	32,050,000	27,593,995	4,456,005	・ 市道阿久津折原線外2路線照明灯修繕 ・ 渋川地区道路反射鏡設置工事 ・ 子持地区区画線設置工事 ・ 赤城地区区画線設置工事　ほか	4
			側溝等整備事業	11,055,000	7,931,000	3,124,000	・ 市道3-2228号線路面排水処理測量設計業務委託 ・ 市道宮原染歯線流末側溝改修工事	1
			道路維持管理事業	365,564,000	338,860,059	26,703,941	・ 市道三国線外5路線除草業務委託 ・ 市道西沢香湯線舗装補修第2工区工事（ゼロ市債） ・ 市道小野子村上線道路改良工事 ・ 市道味噌野相之沢橋線舗装補修工事　ほか ※ 不用額は、次年度繰越額16,917,000円を含む	4
			橋りょう維持補修事業	170,079,000	136,703,600	33,375,400	・ 橋梁長寿化修繕計画更新 ・ 沼出城里橋補修工事 ・ 大門橋補修工事 ・ 猿沢橋主桁補修工事　ほか ※ 不用額は、次年度繰越額31,845,000円を含む	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
土木費	道路橋りょう費	土木維持課	伊香保温泉融雪施設整備事業	145,594,000	49,265,370	96,328,630	・ 市道西沢香湯線融雪施設不凍液交換修繕 ・ 融雪施設更新工事資材単価特別調査業務委託 ・ 市道2-2127号線融雪施設更新工事 ※ 不用額は、次年度繰越額95,931,000円を含む	4
			橋りょう維持補修事業（繰越明許分）	46,695,000	33,011,000	13,684,000	・ 落合橋補修工事詳細設計業務委託 ・ 新午王橋補修工事詳細設計業務委託 ・ 一ツ穴橋補修工事詳細設計業務委託 ・ 紅葉橋補修工事詳細設計業務委託	4
			伊香保温泉融雪施設整備事業（繰越明許分）	101,290,000	77,761,000	23,529,000	・ 市道2-2116号線融雪施設更新詳細設計業務委託 ・ 市道2-2127号線融雪施設更新工事	4
			道路施設緊急保全対策事業（繰越明許分）	105,371,000	92,204,000	13,167,000	・ 市道1-1038号線外1路線側溝改修工事 ・ 市道4-4152号線外2路線側溝整備工事 ・ 市道勝保沢線側溝改修工事 ・ 市道味噌野相之沢橋線法面補修工事　ほか	1
			生活道路安全対策事業（繰越明許分）	115,830,000	102,949,000	12,881,000	・ 市道中村新町線舗装工事 ・ 市道4-6282号線外1路線防護柵設置工事 ・ 市道敷島宮田線舗装工事 ・ 市道6-4028号線外2路線舗装補修工事　ほか	4
	都市計画費	都市政策課	居住誘導区域定住促進事業	8,700,000	6,350,000	2,350,000	・ 立地適正化計画に定める居住誘導区域（渋川市役所周辺・渋川駅周辺及び八木原駅周辺）の定住を促進するため、居住誘導区域内において住宅を取得する市民に対して補助金を交付 交付件数　16件	1
			ＪＲ渋川駅周辺整備事業	99,293,000	87,718,170	11,574,830	・ 利便性の向上及び良好な駅前空間形成のため、ＪＲ渋川駅周辺地域を整備 計画期間　平成30年度～令和7年度 令和6年度　メインシェルターの整備 ※ 不用額は、次年度逓次繰越額11,550,000円を含む	4
			（都）渋川高崎線道路改良事業	131,659,000	110,742,929	20,916,071	・ 群馬県が実施する（都）渋川高崎線街中工区（街路事業）整備工事に係る市町村負担金、工事に係る用地買収業務（受託事業） 令和6年度契約件数　5件 ※ 不用額は、次年度繰越額20,816,950円を含む	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
土木費	都市計画費	都市政策課	都市計画基本図作成事業	25,788,000	24,750,000	1,038,000	・令和4年度に撮影した航空写真の撮影成果を用いて、渋川及び伊香保地区の都市計画基本図（数値地形図データ）の更新を実施	4
			中村緑地公園整備事業	3,090,112	3,001,922	88,190	・中村緑地公園管理事務所トイレ改修工事	4
			総合公園整備事業	6,787,000	4,211,900	2,575,100	・総合公園の維持管理 陸上競技場電子機器保守点検業務委託 総合公園松くい虫防除樹幹注入業務委託　ほか	4
			公園トイレ洋式化整備事業	6,918,000	6,735,400	182,600	・公園トイレの利用環境の向上のため、便器の洋式化、バリアフリー対応等を実施 沼尾川親水公園多目的広場トイレ改修工事	4
			公園維持管理事業	32,199,888	28,873,354	3,326,534	・都市公園等の維持管理 駅前児童公園及び行幸田宮ノ前公園遊具交換修繕 子持ふれあい公園駐車場用地解体工事　ほか	4
			都市公園等施設管理事業	149,578,000	149,577,050	950	・都市公園等83公園施設の運営及び維持管理 指定管理者　公益財団法人渋川市まちづくり財団 指定管理期間　令和3年4月1日～令和8年3月31日	4
			ＪＲ渋川駅周辺整備事業（繰越明許分）	83,678,256	52,279,256	31,399,000	・利便性の向上及び良好な駅前空間形成のため、ＪＲ渋川駅周辺地域を整備 計画期間　平成30年度～令和7年度 令和6年度　地下道シェルターの改修	4
			公園維持管理事業（繰越明許分）	37,994,000	37,785,000	209,000	・赤城健康公園複合遊具ワイドスライダー修繕 ・渋川スカイランドパーク遊園地列車るんるん号道床整備工事 ・並木児童公園ワイド滑り台修繕工事	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
土木費	都市計画費	交通政策課	ＪＲ八木原駅周辺整備事業	192,944,000	162,563,184	30,380,816	・ 自由通路及び駅舎詳細設計業務 ・ 東西駅前広場詳細設計業務 ・ 自由通路及び駅舎整備詳細設計検証業務 ・ 街区道路6号線用地測量補償費算定業務 ・ 市道1-1509号線（電柱等移設）等 ※ 不用額は、次年度繰越額22,316,000円を含む	4
			ＪＲ八木原駅周辺整備事業（繰越明許分）	1,800,000	1,122,000	678,000	・ ＪＲ八木原駅前広場用地補償費を算定	4
	住宅費	建築住宅課	住宅管理事業	105,836,000	103,156,108	2,679,892	・ 市営住宅等の569戸の維持管理 ・ 入沢団地3号棟外壁等改修工事 ・ 金島団地2号棟排水管改修工事	1
			住宅エコリフォーム支援事業	12,000,000	10,827,000	1,173,000	・ 脱炭素社会実現に向けて住宅の省エネリフォームに係る費用を補助 補助率　1/20、上限額10万円　173件	4
			建築指導事業	6,144,000	5,968,540	175,460	・ 建築基準法に基づく確認審査関連業務等を実施 令和7年2月1日から建築確認申請の電子申請を受付開始、昭和29年度～平成5年度の紙台帳をデータ化	1
			耐震改修促進事業	1,758,000	470,500	1,287,500	・ 木造住宅の耐震診断希望者に耐震診断者を派遣　7件 ・ 道路に面した危険ブロック塀等の除却に係る費用を補助 補助率　1/2（上限額5万円）　5件	1
消防費	消防費	危機管理室	消防ポンプ車購入事業	31,872,000	30,731,979	1,140,021	・ 更新計画に基づき、老朽化した第9分団の消防ポンプ車1台を更新	1
			分団詰所整備事業	16,200,000	13,480,092	2,719,908	・ 消防団第7分団について詰所兼車庫新築工事実施設計業務委託を実施するとともに、詰所新築用地を購入	1
			消防ポンプ車購入事業（繰越明許分）	30,852,000	29,298,360	1,553,640	・ 更新計画に基づき、老朽化した第10分団の消防ポンプ車1台を更新	1
教育費	教育総務費	教育総務課	ふるさと渋川学生奨励金事業	316,000	300,000	16,000	・ 将来の夢の実現に向けて努力する有為な人材に対し、大学等への進学を奨励し支援するために奨励金を給付　10万円×3人	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	教育総務費	教育総務課	校外活動支援事業	14,560,000	13,288,806	1,271,194	・児童、生徒及び園児の学校（園）外での体験学習活動で利用するための支援バスを運行及び管理 バス　5台、運行　627回、乗車人数　11,966人	5
		学校教育課	渋Ｐａｙ１%応援金活用魅力ある学校づくり事業	6,900,000	6,086,859	813,141	・渋Ｐａｙ1%応援金（売上1%の事業者負担分）を活用し、各小中学校において教育活動に使用する備品（綱引き用の綱、サッカーボールなどの体育用品、デジタルカメラ、スポットクーラー等）を購入	5
			渋Ｐａｙ１%応援金活用学校図書充実事業	2,000,000	1,984,407	15,593	・渋Ｐａｙ1%応援金（売上1%の事業者負担分）を活用し、各小中学校において課題図書等の学校図書1,197冊を購入	5
			不登校対策ウォームアップ事業	9,351,000	9,195,275	155,725	・不登校や別室登校の児童を支援するため、適応指導相談員（ウォームアップティーチャー）を配置　8人 ・校内教育支援センターを設置し、県費負担教職員を配置 小学校1人、中学校1人	5
			適応指導教室運営事業	8,783,000	8,392,983	390,017	・不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のため、専任指導員2人を配置し、相談及び指導を実施	5
			コミュニティ・スクール推進事業	1,296,000	748,000	548,000	・地域と一体となって特色ある学校づくりを推進するため、市内小中学校全23校に18の学校運営協議会を設置し、学校運営協議会委員を各学校運営協議会に委嘱	5
			スクールアドバイザー事業	632,000	399,520	232,480	・市内小中学校及び公立幼稚園の求めに応じて、スクールアドバイザーを派遣 派遣回数　39回、相談時間　79時間	5
			教育ＩＣＴ活用促進プロジェクト	65,351,000	63,514,791	1,836,209	・ＩＣＴ教育推進員を配置　2人 ・ＧＩＧＡスクール構想により調達した端末で利用する学習システム等（学習用ソフト、フィルタリングソフト及び授業支援ソフト）の利用料 ・ＧＩＧＡスクール端末修繕　215台 ・大型電子黒板用端末のリース　386台	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	教育総務費	学校教育課	英語教育充実事業	69,190,000	68,884,765	305,235	・ 全小中学校にＡＬＴを配置　16人（小学校専属　7人（うち兼務　4人）、中学校専属　6人、小中学校兼務　3人） 上記小学校専属ＡＬＴのうち2人は小規模特認校である伊香保小学校及び小野上小学校に専属配置 ・ 小学校における全ての外国語活動の授業においてティームティーチングを実施 ・ 英語教育支援員（ＡＬＴコーディネーター）1人を配置	5
			小中学校教育活動支援事業	62,083,000	59,010,539	3,072,461	・ きめ細かな指導により基礎基本の定着と学習意欲の向上を図るため、マイタウンティーチャーを配置　23人	5
			ふるさと渋川を愛する人材育成事業	820,000	633,500	186,500	・ 市内の小中学校等において、地域人材を生かした講演や学習を実施　17校（園）	5
	小学校費	教育総務課	遠距離通学児童通学費補助事業	1,927,000	979,492	947,508	・ 保護者の負担を軽減し義務教育の円滑な運営に資するため、路線バスを利用して通学する児童の通学費を補助 補助児童数　渋川西小学校　22人	5
			小学校施設管理事業	45,421,000	37,425,999	7,995,001	・ 長尾小学校屋内消火栓呼水槽修繕 橘北小学校校舎外壁改修工事　ほか ※ 不用額は、次年度繰越額6,915,304円を含む	5
			小学校特別教室空調機器整備事業（繰越明許分）	96,998,000	75,471,000	21,527,000	・ 渋川西小学校特別教室等空調設備整備工事 中郷小学校特別教室等空調設備整備工事	5
			小学校トイレ改修事業（繰越明許分）	232,969,000	195,085,000	37,884,000	・ 渋川北小学校トイレ改修工事	5
	小学校費	学校教育課	小学校スタディアシスタント事業	22,468,000	20,189,261	2,278,739	・ 小学校の低学年学級及び特別支援学級で、1学級当たりの児童数が多い学級に学習補助員（スタディアシスタント）を配置　18人 第1学年　5校7人 第2学年　3校5人 第3学年　3校4人 特別支援学級　1校2人	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	小学校費	学校教育課	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	361,000	156,920	204,080	・ 地域社会全体で学校安全に取り組む体制を整備するため、スクールガード･リーダー1人を配置して各小学校へ派遣し、下校時の安全指導、通学路の危険箇所の把握等を実施 派遣回数　76回、実施時間　127時間	5
	中学校費	教育総務課	遠距離通学生徒通学費補助事業	3,168,000	2,915,869	252,131	・ 保護者の負担を軽減し義務教育の円滑な運営に資するため、路線バスを利用して通学する生徒の通学費を補助 補助生徒数　渋川中学校1人、渋川北中学校25人	5
			中学校施設管理事業	23,339,000	20,300,703	3,038,297	・ 渋川中学校体育館床下支持脚修繕 古巻中学校オイルタンク改修工事　ほか	5
		学校教育課	部活動地域移行推進事業	2,879,000	1,289,600	1,589,400	・ 部活動の地域展開の実現に向けて、群馬県が実施する運動部活動の地域スポーツクラブへの移行に係る実証実験に、4つの競技（体操、軟式野球、バレーボール、スケート）で参加	5
			教師用教科書整備事業	27,070,000	25,795,455	1,274,545	・ 令和7年度中学校教科書改訂に伴い、デジタル教科書を含む教師用指導教材及び教科書を購入 教師用教科書　　1,154冊 教師用指導教材　564セット 指導者用デジタル教科書ライセンス　54点	5
	社会教育費	生涯学習課	ふるさと渋川再発見事業	636,000	176,827	459,173	・ 30回目の開催となった「全国創作美術展in渋川」と連動した企画展「渋川の創作こけしと関口三作展」を開催　6日間 ・ 渋川郷学の偉人の一人堀口藍園を顕彰する「渋川郷学堀口藍園顕彰展」を開催　7日間 ・ 展示終了後に解説パネルを市内各小中学校へ巡回展示	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	社会教育費	生涯学習課	市内高校生連携事業	7,970,000	7,570,303	399,697	・ 市内高校4校及び特別支援学校との意見交換のため、高校連携推進会議を開催　2回（1回は書面開催） 高校生の放課後自習室（すたでぃばんく）の管理運営 ・ 利用者数　9,426人（1日平均約31人、年間開室日数306日） 高校生による運営委員会の設置（委員5人　会議4回開 ・ 催） 学生みんなの自習室（インすたでぃほーる）の管理運営 ・ 利用者数　10,089人（1日平均約28人、年間開室日数362日） ・ 市内高校のほっとな情報掲示板の管理	5
			地域学校協働活動推進事業	116,000	113,120	2,880	・ 学校と地域が相互にパートナーとして行う「地域学校協働活動」を推進 ・ コミュニティ・スクールを導入した学校区において、学校運営協議会の委員である公民館長及び地域人材を地域学校協働活動推進員として委嘱 学校運営協議会設置　18校区(23小中学校)20人(うち地域人材9人) 推進員活動時間　延べ359時間30分	5
			市民総合文化祭実施事業	3,124,000	2,640,570	483,430	・ 演技発表会の開催 出演者数　768人（77団体）、来場者数　2,272人 ・ 総合作品展（2日間開催）及び囲碁将棋大会の開催 出展者数　524人（60団体）、来場者数　1,106人	5
			はたちを祝う会実施事業	2,100,000	1,847,780	252,220	・ 式典の企画立案、事前広報等の開催準備及びはたちを祝う会当日の式典運営（新はたちで組織する運営委員会に業務委託） 実施日　令和7年1月12日 新はたち出席者数　554人	5
			しぶかわ能実施事業	3,723,000	3,614,914	108,086	・ 中学生を主とした市民を対象に、能・狂言の鑑賞会を実施するとともに、中学生を対象に、能面及び能装束着用体験を実施 観覧者　733人（中学校582人、一般151人）	5
			子ども歌舞伎教室実施事業	1,049,000	592,745	456,255	・ 地域で保存及び継承されている伝統文化である歌舞伎の普及及び後継者の育成支援のため、子ども歌舞伎教室を実施するとともに、渋川市民総合文化祭で発表会を実施 参加者数　7人、練習　9回、リハーサル　1回、 観覧者300人	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	社会教育費	生涯学習課	全国創作こけし美術展実施事業	1,489,000	1,411,153	77,847	・ 創作こけしの持つ魅力と芸術性をより広め、その評価を高めることによって、作家の育成とこけし工芸の振興発展に寄与することを目的として、美術展を実施 ・ 30周年記念誌を販売、ふるさと渋川再発見事業と連動した企画展「渋川の創作こけしと関口三作展」、渋川こけし人形会協賛の抽選会等を実施 出展作家　44人、作品数　120点 来場者数　1,554人	5
			文化協会支援事業	910,000	906,000	4,000	・ 市民の文化意識の高揚及び芸術文化の向上を図るため、市内各種文化団体の連絡調整を行う市文化協会に対し、補助金を交付 145団体（展示部門65団体、演技部門80団体） 1,945人（展示部門675人、演技部門1,270人）	5
		文化財保護課	榛名山噴火関連遺跡等活用事業	2,166,000	2,017,452	148,548	・ 金井東裏遺跡及び金井下新田遺跡周辺で地中レーダー探査を実施 ・ レーダー探査結果調査検討部会を開催　2回 ・ 県実施ガイド養成講座に協力　2回、受講者数延べ　約100人 ・ 金井東裏遺跡保存区の除草等の管理を実施	5
			（仮称）ふるさと歴史館整備推進事業	7,000	5,497	1,503	・ 「（仮称）渋川市ふるさと歴史館整備基本構想」に基づき、市有空き施設の利用を検討	5
			上三原田の歌舞伎舞台保存活用事業	1,910,000	1,766,000	144,000	・ 操作伝承委員会及び三原田小学校歌舞伎クラブの活動を支援 ・ 「上三原田の歌舞伎舞台2024」を開催（一日公演） 来場者数　約650人	5
			文化財管理事業	8,098,000	7,139,828	958,172	・ 文化財保護員12名が、1か月に1回文化財のパトロールを実施　延べ120回 ・ 指定文化財の養生及び修繕を実施　12件 ・ 民俗文化財の保存及び継承、天然記念物等の管理及び保存をする個人又は団体に対し、補助金を交付　18件	5
			ヒメギフチョウ生息域環境整備事業	2,626,000	2,442,390	183,610	・ ヒメギフチョウ保護連絡協議会を開催　2回 ・ 県、関係団体等と合同でパトロールを実施 ・ 獣害防止柵を設置　5カ所 ・ 生息数減少に対する緊急措置として、県立ぐんま昆虫の森と人工飼育を実施　20卵塊249卵	4

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	社会教育費	文化財保護課	黒井峯遺跡保存整備事業	1,900,000	1,692,851	207,149	・ 国指定史跡地内（14ha）の保存、管理及び活用を実施	5
			瀧沢石器時代遺跡保存整備事業	12,116,000	11,805,440	310,560	・ 国指定史跡地内（43,367.14㎡）の管理を実施 ・ 遺構復元・園路等実施設計 ・ 造成工事実施設計修正	5
			中筋遺跡保存事業	5,547,000	5,304,655	242,345	・ 県指定遺跡「中筋遺跡」の管理を実施 ・ 2号竪穴建物茅葺屋根葺替工事を実施 ・ 平地建物の燻蒸を実施　3回	5
		図書館	蔵書管理システム運用事業	14,533,000	13,998,368	534,632	・ 図書館（渋川、北橘）と公民館図書室（伊香保、小野上、子持、赤城、金島及び古巻）の計8館（室）のネットワーク化による図書資料の相互利用推進 市内8館（室）の相互利用件数　12,396件 ・ ネットワーク化された県内他市町村等の図書館との相互貸借を実施 県内図書館との相互貸借件数　1,292件 ・ インターネット予約件数　3,742件	5
		公民館	公民館施設等改修事業	6,964,000	4,730,000	2,234,000	・ 金島公民館受変電設備改修工事 ・ 北橘公民館ロビー照明交換工事（2階及び3階）	5
			古巻公民館整備事業	780,885,000	678,874,402	102,010,598	・ 古巻公民館建設工事 ・ 東側駐車場用地の取得 ※ 不用額は、次年度繰越額98,459,000円を含む	5
			伊香保世代間交流館事業	7,498,000	6,794,759	703,241	・ 多世代交流の場、放課後児童の居場所として活用している伊香保世代間交流館の維持管理　来館者数　7,819人 ・ 空調設備（スポットクーラー）の設置	5
			鉄鋼スラグ対策事業（公民館分）（繰越明許分）	82,852,000	73,150,000	9,702,000	・ 令和5年9月19日に土壌汚染対策法に基づく形質変更時要届出区域に指定された古巻公民館建設用地の土壌及び鉄鋼スラグ混合砕石について、除去搬出を実施 ・ 令和6年8月20日、指定区域解除	5

款	項	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要	総合計画
教育費	社会教育費	美術館	芸術文化活動機会提供事業	909,000	284,671	624,329	・ 美術への興味や豊かな想像力を育成するため、芸術文化に触れる機会を提供 ワークショップ　実施回数　2回、参加者数　61人 スタンプラリー　実施回数　1回、完走者数　59人 コンサート　実施回数　3回、参加者数　193人	5
			企画展示実施事業	2,724,000	2,282,506	441,494	・ 新美術館の運営方針を踏まえ、様々な分野の芸術作品を鑑賞する機会を提供するため、開館記念展等を実施 開館記念展　実施回数　6回、観覧者数　3,967人 共催展　実施回数　2回、観覧者数　2,397人 臨時収蔵作品展　実施回数　2回、観覧者数　82人	5
	保健体育費	スポーツ課	国民スポーツ大会運営事業	37,915,000	33,938,816	3,976,184	・ 第79回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会（スピード）を開催 会期　令和7年1月26日～29日 参加者数　339人（選手・監督）、291人（役員・来賓・視察員）、2,151人（観覧者）	2
			ラジオ体操普及推進事業	605,000	234,359	370,641	・ 市内5会場においてラジオ体操会の開催　244回、参加者数　6,212人 ・ ラジオ体操講習会の開催　2回、参加者数　334人（うち、ラジオ体操指導員資格取得者11人）	2
			運動部活動サポート事業	2,389,000	1,575,060	813,940	・ 中学校運動部活動に外部指導者を派遣　8校（16部活動、8種目）、16人	2

（２）国民健康保険特別会計（事業勘定）

（単位：円）

款	主管課	事業名		予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
総務費	納税課	国保税収納率向上対策事業		4,292,000	3,484,846	807,154	・国保税の県内統一に向けた収納率向上取組基準に対応するため、口座振替勧奨チラシを配布 ・口座振替、コンビニ納付、ｅＬＴＡＸ及び電子マネーによる収納を実施 口座振替　25,698件 コンビニ収納　24,184件 ｅＬＴＡＸ　5,072件 ＰａｙＰａｙ　357件 ＬＩＮＥＰａｙ　35件 ・消耗品（口座振替勧奨チラシ）、印刷製本（督促状）、市税等のコンビニ収納サービス利用料（電子マネーによる収納含む）、口座振替手数料、共同収納手数料負担金（ｅＬＴＡＸによる収納）
	保険年金課	一般管理事業		26,683,000	24,796,415	1,886,585	・国民健康保険の運営に係る消耗品、郵便料、電算業務委託料等の一般経費
		子育て世帯支援事業		26,745,000	19,399,161	7,345,839	・18歳（高校生世代）までの子どもがいる世帯に対し、子どもに係る国民健康保険税の均等割額相当額を支援金として支給　606件
保険給付費		一般被保険者	療養給付事業	5,596,000,000	5,236,497,793	359,502,207	・保険医療機関等の受診に対する給付　250,322件
			療養事業	34,462,000	32,115,476	2,346,524	・柔道整復、はり、きゅう等に対する給付　4,099件
			高額療養事業	939,000,000	862,867,948	76,132,052	・1か月当たりの医療費が自己負担限度額を超えた場合に、その超えた額に対して給付　14,741件
			高額介護合算療養事業	1,000,000	400,388	599,612	・1年間の医療費と介護費用の世帯内合算額が一定額を超えた場合に、その超えた医療費相当額に対して給付　24件
			計	6,570,462,000	6,131,881,605	438,580,395	
		出産育児一時金事業		16,500,000	11,628,758	4,871,242	・被保険者が出産した場合に、世帯主に一時金を給付　23件
		葬祭事業		9,250,000	7,000,000	2,250,000	・被保険者が死亡した場合に、葬祭を行う者に葬祭費を給付　140件

款	主管課	事業名		予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
国民健康保険事業費納付金	保険年金課	一般被保険者	医療給付費分事業費納付金	1,514,828,000	1,514,827,010	990	・保険給付費等に係る群馬県への納付金
			後期高齢者支援分事業費納付金	549,436,000	549,435,740	260	・後期高齢者支援金に係る群馬県への納付金
			計	2,064,264,000	2,064,262,750	1,250	
		介護納付金分事業費納付金		179,588,000	179,587,458	542	・介護納付金に係る群馬県への納付金
保健事業費		生活習慣病重症化予防事業		3,384,000	2,424,623	959,377	・ＡＩを活用した受診勧奨を実施 勧奨通知発送　550人 非肥満高血糖者を対象に糖尿病予防教室を実施 全4回、参加者　延べ82人
		渋川ウォーキングチャレンジ事業		5,051,000	4,739,998	311,002	・楽しみながら運動習慣をつけるためのきっかけづくりとして、渋川ウォーキングチャレンジを実施 全参加者数　857人、うち国保被保険者数　275人
		若年者健康推進事業		1,794,000	1,601,078	192,922	・メタボリックシンドローム予備群の減少を目的に、特定健康診査の対象となる前の20歳～39歳の被保険者を対象に、健康診査及び保健指導を実施 健康診査受診者数　210人、保健指導終了者数　15人
		保健衛生普及事業		31,659,000	25,029,140	6,629,860	・人間ドック受診者に対する助成　1,142人 ・医療費のお知らせ及びジェネリック差額通知を送付
		健康指導事業		3,881,000	1,657,700	2,223,300	・24時間電話無料健康相談「しぶかわ健康ダイヤル24」を実施 3,912件
		特定健康診査事業		64,234,000	50,966,899	13,267,101	・メタボリックシンドロームの減少を目的に、40歳～74歳の被保険者を対象とした健康診査を実施 受診者数　3,728人 受診率向上のため、ＡＩを活用した受診勧奨及び総合健診等を実施
		特定保健指導事業		9,350,000	7,354,819	1,995,181	・特定健康診査の結果、生活習慣病の発症リスクが高い被保険者を対象に、保健指導を実施 終了者数　196人

総合計画６大分野「２健やかに育み支え合うまち」

（３）国民健康保険特別会計（診療施設勘定）

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
総務費	保険年金課	一般経費	2,310,000	2,005,392	304,608	・ 国保あかぎ診療所の施設等維持管理費
公債費		元金償還金	1,300,000	1,300,000	0	・ 医療機器購入に係る借入金の元金及び利子償還金
		利子償還金	7,000	5,734	1,266	

総合計画６大分野「２健やかに育み支え合うまち」

（４）後期高齢者医療特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
広域連合納付金	保険年金課	後期高齢者医療広域連合納付金事業	1,356,847,000	1,350,448,031	6,398,969	・ 群馬県後期高齢者医療広域連合の運営に係る共通経費負担金等
保健事業費		人間ドック検診費助成事業	12,740,000	10,588,500	2,151,500	・ 人間ドック受診者に対する助成　562人

（５）介護保険特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
総務費	介護保険課	認定審査会運営事業（共同設置）	24,573,000	22,287,033	2,285,967	・渋川市・吉岡町・榛東村で共同設置 ・要介護認定申請の審査判定（審査会委員　33人） 年間221回開催（週5回開催） 審査判定件数　4,740件
		介護保険調査認定事業	65,799,000	58,425,882	7,373,118	・審査判定に必要な訪問調査、主治医意見書の入手及び一次判定処理等　申請件数　3,742件 （新規（転入含む）1,243件、区分変更653件、更新1,846件）
保険給付費		居宅介護サービス給付事業	3,355,489,000	3,226,567,524	128,921,476	・居宅において介護を必要とする人（要介護認定者）が受けたサービスに対する給付　61,741件
		地域密着型介護サービス給付事業	948,546,000	912,889,151	35,656,849	・地域密着型サービス（グループホームや小規模多機能型居宅介護等）に対する給付　5,974件
		施設介護サービス給付事業	3,165,264,000	3,122,489,468	42,774,532	・介護保険施設（特養・老健等）において介護を必要とする人（要介護認定者）が受けたサービスに対する給付 11,103件
		介護予防サービス給付事業	128,880,000	128,685,724	194,276	・居宅において支援を必要とする人（要支援認定者）が利用するサービスに対する給付　7,795件
		特定入所者介護サービス費給付事業	248,505,000	232,534,398	15,970,602	・低所得の要介護認定者が介護保険施設又は短期入所サービスを利用した場合の居住費（滞在費）及び食費に対する給付 7,142件
地域支援事業費	高齢者安心課	住民主体型生活支援サービス事業	862,000	133,880	728,120	・要支援認定者等を対象に、掃除、買物、調理、ごみ出し及び洗濯等の家事援助を実施 年間利用件数　97件
		地域包括支援センター運営事業	144,520,000	142,067,220	2,452,780	・地域包括支援センターの8圏域の運営費 相談件数　2,372件、延べ25,734件 虐待通報件数　20件 ケアマネジメント支援（相談件数）　延べ345件
		あんしん見守り緊急通報システムサービス事業	9,432,000	9,111,201	320,799	・高齢者等からの緊急通報を受け、必要に応じて現場確認、救急車の出動要請等を実施 利用者数　471人（新規　98人）、年間通報件数　28件
		生活援助食事サービス事業	7,620,000	7,603,709	16,291	・在宅高齢者の健康維持、疾病予防、安否確認及び孤独感の解消のため、栄養バランスのとれた昼食の配食を実施 総配食数　21,242食、実利用者数　142人（週3回まで）
		成年後見制度利用支援事業	4,125,000	2,119,490	2,005,510	・助成を受けなければ制度利用が困難な者に対して、審判請求費用や後見人等報酬を助成　11件 ・制度の利用促進のため、事業者向けの講習会を実施 1回、参加者数　19人

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
地域支援事業費	高齢者安心課	介護慰労金支給事業	6,900,000	4,200,000	2,700,000	・ 在宅高齢者を介護する者に在宅介護慰労金を支給 要介護4以上に該当する状態が1年以上継続する者を介護する者に5万円を支給　62人 要介護3以上に該当する状態が1年以上継続し、かつ介護サービスを利用していない者を介護する者に10万円を支給　11人
		在宅医療・介護連携推進事業	19,070,000	11,013,394	8,056,606	・ 渋川地区在宅医療介護連携支援センターを吉岡町及び榛東村との共同で渋川地区医師会に委託し運営 相談支援　524件、医療介護関係者研修　14回 住民向け講座　2回、たより発行　2回 いきいきフェスタ　参加者数　432人、認知症サポートデイ参加者数　206人
		生活支援体制整備事業	29,313,000	29,278,347	34,653	・ 高齢者の日常生活上の支援体制を強化し、高齢者の社会参加を推進するための生活支援コーディネーターを配置 協議体会議　79回、参加者数　1,133人 つながるフェスティバルでの周知活動　来所者数　568人 地域の情報発信、見守り活動、居場所づくり等の社会資源の開発
		認知症総合支援事業	672,000	461,614	210,386	・ 認知症初期集中支援チーム、認知症地域支援推進員を配置し、認知症の早期診断、早期対応に向けた支援を実施 認知症サポーター養成講座　19回、参加者数　308人 認知症まなびの講座　13校、参加者数　464人 認知症月間行事　参加者数　123人
	介護保険課	介護予防サービス事業	181,195,000	179,148,898	2,046,102	・ 要支援認定者等が利用した介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービス及び通所型サービスに対する給付　7,107件
		基準緩和型介護予防サービス事業	2,916,000	2,721,600	194,400	・ 要支援認定者等が利用した介護サービスの基準を緩和し短時間で運動や体操を実施するサービスに対する給付　1,008件
		フレイル予防推進事業	12,618,000	12,313,918	304,082	・ フレイル予防の啓発及び実践機会の提供 ・ 高齢者筋力向上教室（13会場　73回、参加者数　延べ1,531人） ・ 健康おうえんデー（6回、参加者数　113人） ・ 脳活トレーニング教室（19回、参加者数　延べ381人） ・ 認知機能維持教室（20回、参加者数　延べ404人） ・ 介護予防講演会（年1回、参加者数　203人） ・ 複合型介護予防教室(198回、参加者数　延べ2,425人）

款	主管課	事　　業　　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
地域支援事業費	介護保険課	地域介護予防活動支援事業	11,588,000	10,060,813	1,527,187	・ 身近な地域での介護予防活動の担い手として、介護予防サポーターを養成（養成者数19人、介護予防サポーター数　243人） ・ 集まりの場の継続支援として、理学療法士による体力測定を8か所、言語聴覚士によるオーラルフレイルチェックを5か所で実施 ・ 介護予防ステーションおうえん事業による集まりの場の立ち上げ支援及び運営費補助（63団体、補助額1,705,690円） 介護予防サポーターの活動や介護施設等でのボランティア活動に対し、上限6,000円の換金可能な「介護予防おうえんポイント」を付与 ・ 令和6年度よりポイントの渋Ｐａｙへの交換を追加（現金　90人、換金額438,000円、渋Ｐａｙ　44人、換金額214,200円）
		高齢者の保健・介護予防一体化事業	465,000	338,995	126,005	・ 医療・介護・健診等のデータを分析し、医療関係団体等と連携し、地域の健康課題を明確化した上で、保健・介護予防事業を一体的に実施 ・ 健康教育、健康相談（9回、参加者数　延べ154人） 訪問指導（17人、対象者数　延べ20人）（令和6年度対象地区：豊秋）

総合計画６大分野「３魅力と活力があふれるまち」

（６）農産物直売事業特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
事業費	農政課	農産物直売所施設管理事業	1,286,000	1,283,645	2,355	・「道の駅おのこ」農産物直売所の管理

総合計画６大分野「３魅力と活力があふれるまち」

（７）伊香保温泉観光施設事業特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
総務費	観光課	一般経費	4,728,000	4,263,000	465,000	・伊香保温泉観光施設事業特別会計の消費税及び地方消費税 令和5年度課税期間に係る中間納付税額　1,705,800円 令和5年度課税期間に係る申告税額　1,094,000円 令和6年度課税期間に係る中間納付税額　1,456,900円
事業費		ロープウェイ施設管理事業	39,875,000	34,899,531	4,975,469	・伊香保ロープウェイの管理運営 年間利用者数　179,578人（前年度比＋30,581人） えい索・平均索切詰工事　1,870,000円 支柱吊枠塗装・山頂停留場風向風速計更新工事 4,070,000円
		石段の湯管理事業	60,486,000	49,553,291	10,932,709	・伊香保温泉浴場石段の湯の管理運営 年間利用者数　52,395人（前年度比△7,817人）
		駐車場施設管理事業	22,264,000	20,581,204	1,682,796	・駐車場の管理運営 年間利用台数 物聞　29,605台（前年度比＋3,550台） 常磐　月平均 41.4台（前年度比＋6.5台） 石段アルウィン公園内　7,485台（前年度比＋1,311台） 石段アルウィン公園西 15,529台（前年度比＋1,191台） 石段アルウィン公園北 64,803台（前年度比＋1,320台） 石段アルウィン公園東　1,717台（前年度比△69台） 八千代橋　17,123台（前年度比＋4,012台）

総合計画６大分野「３魅力と活力があふれるまち」

（８）小野上温泉事業特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)－(B)	決算概要
総務費	観光課	施設管理事業	8,013,000	6,296,775	1,716,225	・ 小野上温泉センター、小野上地域活性化センター及び小野上温泉公園の管理運営 指定管理者　シンワ産業有限会社 期間　令和6年4月1日～令和11年3月31日 年間利用者数　238,365人（前年度比＋30,937人）

総合計画６大分野「３魅力と活力があふれるまち」

（９）交流促進センター事業特別会計

（単位：円）

款	主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)－(B)	決算概要
総務費	観光課	交流促進センター管理事業	9,188,000	7,878,216	1,309,784	・ ＳＵＮおのがみの維持管理 ※ 令和6年3月から休館中

（１０）水道事業会計

（単位：円）

<table>
<tr><th>主管課</th><th>事　業　名</th><th>予算現額(A)</th><th>決算額(B)</th><th>不用額
(A)-(B)</th><th>決算概要</th></tr>
<tr><td rowspan="2">総務経営課
業務課</td><td>漏水調査事業</td><td>11,495,000</td><td>3,619,000</td><td>7,876,000</td><td>子持地区　　L=77.9km　N＝3,630戸</td></tr>
<tr><td>配水施設改良事業</td><td>308,628,000</td><td>194,316,000</td><td>114,312,000</td><td>
・ 業務委託
半田地区神明橋水管橋詳細設計業務委託
・ 舗装復旧工事
<table>
<tr><th>工事名</th><th>延長（m）</th><th>舗装面積（㎡）</th></tr>
<tr><td>半田地区</td><td>267.4</td><td>1,210.6</td></tr>
<tr><td>南牧地区</td><td>254.0</td><td>1,185.9</td></tr>
<tr><td>横堀地区</td><td>32.9</td><td>121.1</td></tr>
<tr><td>滝沢地区</td><td>340.8</td><td>1,685.7</td></tr>
<tr><td>上南室地区</td><td>246.6</td><td>893.0</td></tr>
</table>
・ 送配水管布設工事
<table>
<tr><th>工事名</th><th>管種</th><th>口径
(mm)</th><th>延長
(m)</th><th>消火栓
(基)</th></tr>
<tr><td>金井地区配水管（その2）</td><td>配水用ＰＥ管</td><td>50</td><td>115.4</td><td>－</td></tr>
<tr><td>渋川（藤ノ木･上郷）地区配水管</td><td>配水用ＰＥ管</td><td>50</td><td>136.1</td><td>－</td></tr>
<tr><td rowspan="5">有馬地区配水管</td><td rowspan="2">ダクタイル鋳鉄管</td><td>200</td><td>16.5</td><td rowspan="5">1</td></tr>
<tr><td>150</td><td>331.4</td></tr>
<tr><td rowspan="2">水道用ＰＰ管</td><td>50</td><td>2.4</td></tr>
<tr><td>40</td><td>56.2</td></tr>
<tr><td>塩化ビニルライニング鋼管</td><td>25</td><td>2.6</td></tr>
<tr><td rowspan="3">入沢地区送水管</td><td>ダクタイル鋳鉄管</td><td>150</td><td>14.7</td><td rowspan="3">－</td></tr>
<tr><td>水道用ＰＰ管</td><td>50</td><td>2.2</td></tr>
<tr><td>塩化ビニルライニング鋼管</td><td>50</td><td>1.8</td></tr>
<tr><td>上南室地区配水管</td><td>配水用ＰＥ管</td><td>100</td><td>235.8</td><td>－</td></tr>
</table>
</td></tr>
</table>

主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)－(B)	決算概要
総務経営課 業務課	配水施設改良事業				・配水管布設替工事 ・老朽鋳鉄管布設替工事 ・配水管整備 ・上信自動車道関連

・配水管布設替工事

工事名	管種	口径（mm）	延長（m）	消火栓（基）
上白井地区配水管（繰越）	配水用ＰＥ管	150	174.5	－
横堀地区配水管（繰越）	配水用ＰＥ管	50	50.9	－
	硬質塩化ビニル管	50	0.6	
中郷地区配水管	配水用ＰＥ管	100	95.4	－
津久田地区配水管（その1）	配水用ＰＥ管	50	111.4	－
	硬質塩化ビニル管	50	1.0	
滝沢地区配水管切替	配水用ＰＥ管	75	7.8	－
		50	6.3	
	硬質塩化ビニル管	20	0.3	

・老朽鋳鉄管布設替工事

工事名	管種	口径（mm）	延長（m）	消火栓（基）
渋川（御蔭）地区配水管	配水用ＰＥ管	75	35.9	－
		50	0.8	
	水道用ＰＰ管	50	1.1	

・配水管整備

工事名	管種	口径（mm）	延長（m）	消火栓（基）
公共渋川汚水管布設第3工区関連（繰越）	配水用ＰＥ管	100	118.2	－

・上信自動車道関連

工事名	管種	口径（mm）	延長（m）	消火栓（基）
5-1工区（繰越）	ダクタイル鋳鉄管	150	54.0	－
5-4工区（繰越）	配水用ＰＥ管	50	68.7	－
6-1工区	配水用ＰＥ管	75	216.4	－

<table>
<tr><th>主管課</th><th>事　業　名</th><th>予算現額(A)</th><th>決算額(B)</th><th>不用額
(A)－(B)</th><th>決算概要</th></tr>
<tr><td rowspan="2">総務経営課
業務課</td><td>配水施設改良事業</td><td></td><td></td><td></td><td>・市道整備事業関連
<table>
<tr><th>工事名</th><th>管種</th><th>口径
(mm)</th><th>延長
(m)</th><th>消火栓
(基)</th></tr>
<tr><td>市道1-1544号線</td><td>配水用ＰＥ管</td><td>50</td><td>81.4</td><td>－</td></tr>
<tr><td>市道3-2202号線</td><td>ダクタイル鋳鉄管</td><td>75</td><td>86.4</td><td>－</td></tr>
</table>
・給水整備工事
<table>
<tr><th>工事名</th><th>管種</th><th>口径
(mm)</th><th>延長
(m)</th><th>件数
(件)</th></tr>
<tr><td>持柏木地区（繰越）</td><td>水道用ＰＰ管</td><td>25</td><td>105.5</td><td>5</td></tr>
<tr><td rowspan="2">半田地区</td><td>水道用ステンレス鋼管</td><td>30</td><td>1.5</td><td rowspan="2">3</td></tr>
<tr><td>水道用ＰＰ管</td><td>30</td><td>41.2</td></tr>
<tr><td rowspan="4">行幸田地区</td><td>水道用ステンレス鋼管</td><td>25</td><td>1.7</td><td rowspan="4">2</td></tr>
<tr><td>水道用ＰＰ管</td><td>25</td><td>27.4</td></tr>
<tr><td rowspan="2">塩化ビニルライニング鋼管</td><td>50</td><td>1.1</td></tr>
<tr><td>25</td><td>1.3</td></tr>
</table>
・負担金
公共渋川舗装復旧第3工区工事負担金
公共渋川舗装復旧第5工区工事負担金

※不用額は、次年度繰越額6,051,000円を含む</td></tr>
<tr><td>取水施設改良事業</td><td>459,665,000</td><td>278,544,000</td><td>181,121,000</td><td>・業務委託
金井登沢浄水場改修工事（第2期）監理業務委託（繰越）
渋川地区遠隔監視システム構築業務委託(令和6年度分)
利根川水系沼尾川水利使用（渋川市伊香保地区水道）変更申請書類作成業務委託
・基幹施設整備
金井登沢浄水場改修工事（第2期）（繰越）
渋川1号井ポンプ更新工事
渋川地区水道施設高圧ケーブル更新工事</td></tr>
</table>

主管課	事　　業　　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)－(B)	決算概要
総務経営課 業務課	取水施設改良事業				行幸田浄水場原水流量計更新工事 西沢第1配水池境沢配水流量計更新工事 小野上地区遠方監視装置更新工事 赤城4号井ポンプ更新工事 ※不用額は、次年度繰越額146,500,000円を含む

（１１）下水道事業等会計

（単位：円）

<table>
<tr><th>主管課</th><th>事　業　名</th><th>予算現額(A)</th><th>決算額(B)</th><th>不用額
(A)－(B)</th><th>決算概要</th></tr>
<tr><td>総務経営課
業務課</td><td>管渠整備事業</td><td>597,929,000</td><td>479,476,007</td><td>118,452,993</td><td>・業務委託
実施設計業務委託（公共・金井地区）
マンホールポンプ整備工事設計積算業務委託（公共・金井地区）
マンホール調査業務委託（公共・渋川地区）
深度調査業務委託（公共・金井地区）
ストックマネジメント計画見直し業務委託（公共）
雨水管理総合計画策定業務委託（公共）

・舗装復旧工事
<table>
<tr><th>地区</th><th>工事名</th><th>延長（m）</th><th>舗装面積（㎡）</th></tr>
<tr><td>中村</td><td>公共渋川第1工区</td><td>245.3</td><td>1,028.9</td></tr>
<tr><td>金井</td><td>公共渋川第2工区</td><td>318.6</td><td>1,712.7</td></tr>
<tr><td>渋川（入沢）</td><td>公共渋川第3工区（ゼロ市債）</td><td>546.0</td><td>2,336.5</td></tr>
<tr><td rowspan="3">石原</td><td>公共渋川第4工区（ゼロ市債）</td><td>184.0</td><td>846.6</td></tr>
<tr><td>公共渋川第5工区</td><td>107.6</td><td>454.0</td></tr>
<tr><td>公共渋川第6工区</td><td>391.0</td><td>1,436.5</td></tr>
<tr><td>半田</td><td>公共渋川第7工区</td><td>80.7</td><td>344.9</td></tr>
<tr><td>渋川（上郷）</td><td>取付管（公共）</td><td>8.9</td><td>74.1</td></tr>
<tr><td rowspan="2">有馬</td><td>特環渋川第1工区</td><td>71.7</td><td>275.8</td></tr>
<tr><td>特環渋川第2工区</td><td>295.6</td><td>1,847.5</td></tr>
<tr><td>半田</td><td>特環渋川第3工区</td><td>187.9</td><td>724.5</td></tr>
<tr><td>赤城町北上野</td><td>市道敷島水上線（農集）</td><td>416.1</td><td>2,245.1</td></tr>
</table>
・取付管舗装復旧工事
特環　1件、農集　3件</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>主管課</th><th>事　業　名</th><th>予算現額(A)</th><th>決算額(B)</th><th>不用額
(A)-(B)</th><th>決算概要</th></tr>
<tr><td>総務経営課
業務課</td><td>管渠整備事業</td><td></td><td></td><td></td><td>・汚水管布設工事
<table>
<tr><th>地区</th><th>工事名</th><th>口径（mm）</th><th>延長（m）</th></tr>
<tr><td>渋川（入沢）</td><td>公共渋川第14工区（繰越）</td><td>250</td><td>43.7</td></tr>
<tr><td rowspan="5">金井</td><td>公共渋川第2工区</td><td>150・200</td><td>92.5</td></tr>
<tr><td>公共渋川第3工区</td><td>200</td><td>159.1</td></tr>
<tr><td>公共渋川第4工区</td><td>150・200</td><td>188.1</td></tr>
<tr><td>公共渋川第5工区</td><td>150・200</td><td>245.3</td></tr>
<tr><td>渋川（御蔭）</td><td>公共渋川第6工区</td><td>150</td><td>273.1</td></tr>
<tr><td>行幸田</td><td>公共渋川第7工区</td><td>150</td><td>114.8</td></tr>
<tr><td rowspan="4">有馬</td><td>特環渋川第1工区</td><td>150</td><td>187.7</td></tr>
<tr><td>特環渋川第2工区</td><td>150</td><td>48.7</td></tr>
<tr><td>特環渋川第3工区</td><td>150</td><td>34.8</td></tr>
<tr><td>特環渋川第4工区</td><td>200</td><td>159.2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">八木原</td><td>特環渋川第5工区</td><td>150</td><td>44.2</td></tr>
<tr><td>特環渋川第6工区</td><td>150</td><td>177.5</td></tr>
<tr><td rowspan="2">半田</td><td>特環渋川第7工区</td><td>150</td><td>217.1</td></tr>
<tr><td>特環渋川第9工区</td><td>150・200</td><td>143.1</td></tr>
</table>
※管種は全て硬質塩化ビニル管

・取付管設置工事
公共　26件、特環　28件、農集　31件
・マンホールポンプ設置工事
公共　1件
・マンホールポンプ等交換工事
公共　1件、特環　2件、農集　1件</td></tr>
</table>

主管課	事　業　名	予算現額(A)	決算額(B)	不用額 (A)-(B)	決算概要
総務経営課 業務課	処理場整備事業	488,393,000	294,218,060	194,174,940	・ 業務委託 物聞沢水質管理センター実施設計業務委託（第3期）（繰越） ・ 処理場整備 物聞沢水質管理センター再構築工事（第2期）（その4）（繰越） 物聞沢水質管理センター再構築工事（第3期）（その1）（繰越） エアコン更新工事（湯沢水質管理センター） 返送汚泥ポンプインバーター更新工事（水沢水質管理センター） 自動荒目スクリーン更新工事（小野上浄化センター） 脱臭ファン更新工事（鯉沢・吹屋原地区クリーンセンター） 曝気ブロワー用インバーター更新工事（川島農業集落排水処理施設） 機器類更新工事（川島農業集落排水処理施設） 子持地区農業集落排水処理施設機器類更新工事（下中郷・上中郷・北牧排水処理施設） 農集赤城地区排水処理施設機器類更新工事（津久田・横野中央・溝呂木排水処理施設） 農集北橘地区排水処理施設機器類更新工事（真壁・小室・下小室排水処理施設） 汚泥引抜ポンプ更新工事（小室排水処理施設） 曝気攪拌装置用インバーター更新工事（下小室排水処理施設） エアコン更新工事（下小室排水処理施設） 汚泥供給ポンプインバーター更新工事（箱田排水処理施設） ※不用額は、次年度繰越額183,065,000円を含む
	流域下水道建設事業	28,448,000	17,030,137	11,417,863	・流域下水道建設負担金 利根川上流流域下水道県央処理区建設負担金